

FARGO® HDP®6600

高解像度カードプリンタ / エンコーダ

モデル X002200
ユーザーガイド

PLT-02936, Rev. A.0

2018 年 9 月

著作権

© 2018 HID Global Corporation/ASSA ABLOY AB.All rights reserved.

HID Global Corporation の書面による事前の許可なしに、いかなる方法によっても本書を複製、公表、再発行することはできません。

商標

HID GLOBAL、HID、HID のロゴ、チェーンのデザイン、FARGO、POLYGUARD、HDP、SECUREMARK、ULTRACARD、INDALA、OMNIKEY、ICLASS SE、ICLASS は、米国やその他の国における HID Global、ASSA ABLOY AB、またはその関連会社の商標もしくは登録商標であり、許可を得ず使用することはできません。その他すべての商標、サービスマーク、製品名、サービス名は、各所有者の商標または登録商標です。

MIFARE は NXP B.V. の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。

改訂履歴

改訂日	説明	改訂
2018 年 9 月	初版リリース。	A.0

連絡先

海外拠点連絡先は、www.hidglobal.com/contact/corporate-offices サイトの事業所一覧をご覧ください。

北米、南米および本社

611 Center Ridge Drive
Austin, TX 78753
USA
電話： 866 607 7339
Fax: 949 732 2120

アジア太平洋

19/F 625 King's Road
North Point, Island East
Hong Kong
電話： 852 3160 9833
Fax: 852 3160 4809

ヨーロッパ、中東およびアフリカ（EMEA）

Haverhill Business Park Phoenix Road
Haverhill, Suffolk CB9 7AE
England
電話： 44 (0) 1440 711 822
Fax: 44 (0) 1440 714 840

Brazil

Condomínio Business Center
Av.Ermano Marchetti, 1435
Galpão A2 - CEP 05038-001
Lapa - São Paulo / SP
Brazil
電話：+55 11 5514-7100

HID Global 技術サポート：www.hidglobal.com/support

Наименование оборудования:

Цветной карт-принтер

Модель:

HDP6600

Нормативный номер модели: X002200

Назначение оборудования:

Печать изображений на пластиковых идентификационных карт

Рейтинги напряжения:

100 В переменного тока до 240 В переменного тока, 50-60 Гц

Производитель, адрес:

HID Global Corporation

6533 Flying Cloud Drive, Suite 1000

Eden Prairie, MN 55344 USA

Страна происхождения:

Сделано в Китае

Представитель в Российской Федерации	
Название	ООО «Дофин»
Адрес	140573, РФ, Московская обл., Озерский район, с. Бояркино
Контактное лицо	Л.Н. Голубова
Телефон	+7 495 223 6008
e-mail	local.declarant@gmail.com



ТР ТС 004/2011 «О безопасности низковольтного оборудования» утв. Решением КТС

от 16.08.2011 г. № 768,

ТР ТС 020/2011 «Электромагнитная совместимость технических средств» утв. Решением КТС

от 09.12.2011 г. № 879

Дата изготовления указана на маркировке оборудования

このページは意図的に空白にしています。

コンテンツ

セクション 1: 仕様	9
1.1 法令準拠	9
1.1.1 米国	10
1.1.2 カナダ	10
1.1.3 台湾	11
1.1.4 日本	11
1.1.5 韓国	11
1.2 安全上のご注意 – 日本	12
1.3 安全上のご注意 - フランス語カナダ	13
1.4 安全上のご注意 - 台湾	14
1.5 安全上のご注意 - 中国	15
1.6 技術仕様	16
セクション 2: セットアップおよび設置	19
2.1 最適な設置場所の選択	19
2.2 結露	19
2.3 開梱および点検	20
2.4 HDP フィルムの取り付け	20
2.5 印刷リボンの取り付け	24
2.6 クリーニングローラーの取り付け	27
2.7 供給カードホッパへの白紙カードの挿入	28
2.7.1 一般的なカード情報	29
2.8 プリンタの電源	30
2.9 ドライバのインストール手順	31
セクション 3: 印刷設定	33
3.1 [ファイル] メニュータブ	34
3.1.1 [Basic Setup] (基本設定) ページ	34
3.1.2 カードビューページ	34
3.1.3 ヘルプページ	35
3.1.4 終了オプション	35
3.1.5 詳細ウィンドウ	35
3.2 [詳細] メニュータブ	36

3.2.1	情報パネル.....	41
3.2.2	カードイメージ領域.....	41
3.3	[エンコーディング]メニュータブ.....	42
3.3.1	磁気エンコーダのセットアップ構成.....	43
3.3.2	ISO のトラック位置.....	44
3.3.3	トラック情報の送信.....	44
3.3.4	磁気エンコーダのテスト.....	46
3.3.5	スマートカードエンコーディングのテスト.....	46
3.4	[ユーティリティ]タブ.....	47
3.4.1	プリンタのクリーニング.....	47
3.4.2	センサーのキャリブレーション.....	48
3.4.3	更新マネージャー.....	48
3.4.4	テスト印刷.....	48
3.4.5	セルフテスト.....	49
3.4.6	PRN ビューア.....	50
3.4.7	カラーアシスト.....	50
3.4.8	[内部プリンタの設定].....	51
3.4.9	ドライバの既定値.....	56

セクション 4: HID プリンタステータスマニター..... 57

4.1	[構成]タブ.....	58
4.2	[システムイベントログ]タブ.....	58
4.3	[サポート]タブ.....	59

セクション 5: イーサネットオプション..... 61

5.1	はじめに.....	61
5.2	技術仕様.....	61
5.3	機能仕様.....	62
5.4	ネットワークサービス.....	63
5.4.1	印刷サーバー.....	63
5.4.2	Web サーバー.....	63
5.5	イーサネット Web ページ.....	63
5.5.1	ホームページへのアクセス.....	63
5.5.2	ホームページ.....	64
5.5.3	設定の変更.....	65
5.5.4	ネットワーク設定の構成.....	65
5.5.4.1	TCP/IP 設定.....	65
5.5.4.2	SNMP 設定.....	66
5.5.4.3	検出設定.....	66

5.5.5	設定.....	66
5.5.5.1	パスワードの変更	66
5.5.5.2	言語選択	67
5.6	トラブルシューティング.....	67
5.6.1	プリンタの IP アドレスへのアクセス.....	67
5.6.2	プリンタ接続の確認.....	67
5.6.3	プリンタの IP アドレスの確認.....	68
5.6.4	ping コマンドを使用して PC がプリンタにアクセスできることを確認する	68
5.6.5	テストページの印刷.....	68
5.7	よくある質問	69
5.8	用語解説	72
セクション 6: トラブルシューティング		73
6.1	エラーメッセージテーブル	73
6.1.1	エラーメッセージテーブルの使用方法.....	73
6.1.2	プリンタディスプレイのエラーメッセージテーブルを使用したトラブルシューティング ..	74
6.1.3	プリンタエラーメッセージテーブルのトラブルシューティング	79
6.2	一般的なエラーの解決.....	83

このページは意図的に空白にしています。

セクション 1

1 仕様

このセクションには、HDP®6600 カードプリンタの法令準拠、認証機関一覧、技術仕様、および機能仕様に関する具体的情報が提示されています。

1.1 法令準拠

認証機関	法令準拠
UL	本カードプリンタは UL 60950-1（第 2 版）情報技術機器にリストされています。 ファイル番号 ：E145118
CSA	当プリンタメーカーは、UL より、CSA 標準 C22.2 第 60950-1-07 第 2 版に従い本カードプリンタを CSA 認定品として販売する権限を付与されています。 ファイル番号 ：E145118
FCC	本カードプリンタは、FCC 規則のパート 15 に定められたクラス A デジタル装置に関する規制要件に準拠しています。
CE	本カードプリンタはテスト済みで EN300-330、EN301-489、EN60950-1:2006 + A11:2009 + A1:2010 + A12:2011 + A2:2013、EN50581、EN62479 に準拠しています。 注意 ：このテストに基づき、プリンタメーカーはカードプリンタが以下の欧州共同体指令を遵守していることを保証し、カードプリンタに CE マークを貼付しています。RED 2014/53/EU、ROHS 2015/863/EU
エミッションおよびイミュニティ規格	FCC Part 15 Class A、RSS-GEN、RSS 210、CNS 13438、EN55032 Class A、EN55024、EN6100-3-2、EN6100-3-3、EN300-330、EN301-489、GB9254、GB17625
安全規格	UL IEC 60950-1（第 2 版）、CSA C22.2 No.60950-1-07（第 2 版）、EN60950-1、GB4943、CNS14336
その他の認証機関	CCC、BSMI、KC、EAC、BIS、MIC、RCM
環境	グリーンサークル認定の省エネルギー

1.1.1 米国

本デバイスは FCC 規則パート 15 に準拠しています。以下の条件に従って動作します。

- 本機が有害な干渉の原因にならないこと。
- 本機は、予期しない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、あらゆる干渉を許容すること。

注意： 本機は、FCC 規則のパート 15 に基づくクラス A デジタル装置の制限に準拠していることがテストによって確認されています。これらの制限は、商業環境で装置を使用したときに、有害な干渉を防止する適切な保護を規定しています。本機は無線周波エネルギーを生成、使用し、放射する可能性があるため、取り扱いマニュアルに従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。本機を住宅地で使用すると、有害な干渉を引き起こす可能性があります。その場合には、使用者が自己負担にて干渉防止措置を講じる必要があります。

重要： コンプライアンス責任者が、明示的に許可していない変更または改造をラジエーターに対して意図的または非意図的に行った場合、本機を操作するユーザーの権限が無効になる可能性があります。

警告：



本製品により、カリフォルニア州により発がん性が認められている化学物質（フタル酸ジイソノニル（DINP）を含む）に暴露される可能性があります。詳細については www.P65warnings.ca.gov をご覧ください。

1.1.2 カナダ

本機は、カナダ産業省ライセンス免除 RSS 基準に準拠しています。以下の 2 つの条件に従って動作します。(1) 本機が有害な干渉の原因にならないこと。(2) 本機は、予期しない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、あらゆる干渉を許容すること。

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

1.1.3 台湾

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

1.1.4 日本

この装置は総務省の型式指定を受けています。

(総務省指定番号は第 AC-xxxxx 号です)

本製品は電波を使用した RFID 機器の読み取り・書き込み装置です。

そのため使用する用途・場所によっては、医療機器に影響を与える恐れがあります

1.1.5 韓国

이 기기는 업무용 (A 급) 전자파 적합기기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시길 바라며 , 가정 외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 .

1.2 安全上のご注意 — 日本

記号	安全にお使いいただくための注意事項
危険： 	これらの注意事項を守らないと、死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。人身傷害や死亡を防ぐために、操作を実行する前に下記の「安全上のご注意」をよくお読みください。 ■ 特に指定のない限り、修理手順を実行する前には必ず電源コードを外してください。 ■ 有資格者のみがこれらの手順を実行するようにしてください。
ESD： 	本機は静電気に対して敏感です。そのため、静電気放電によって損傷する場合があります。破損を防ぐために、操作を実行する前に、下記の「安全上のご注意」をよくお読みください。 ■ 回路基板とプリントヘッドアセンブリ内またはその付近のケーブルを扱う際は、確立されたすべての静電気放電 (ESD) 手順を守ってください。 ■ 常に適切な個人用接地デバイスを着用してください。 ■ 特に指定がない限り、修理を行う際は必ずプリンタからリボンとカードを取り外してください。 ■ プリンタで作業を行う際は身に付けているアクセサリを外し、手をきれいに洗ってください。
注意： 	この記号は、死亡や大けがなど人身事故につながる恐れがある電氣的障害に対する警告を示します。
注意： 	安全のため、建物の外での直接接続にイーサネットを使用しないでください。
警告： 	この記号は、死亡や大けがなど人身事故につながる恐れがある高温面に対する警告を示します。

1.3 安全上のご注意 - フランス語カナダ

Symbol	Instructions critiques visant la Sécurité
Danger: 	Si ces directives ne sont pas suivies les résultats peuvent être des lésions corporelles ou la mort. Pour éviter des lésions corporelles ou la mort: ■ Rapportez-vous aux avis suivants de sécurité avant de procéder à une opération. ■ Retirez toujours le câble d'alimentation avant d'effectuer des procédures de réparation, sauf spécification contraire. ■ Assurez-vous qu'uniquement des personnes qualifiées réalisent des procédures.
ESD: 	Ce dispositif est sensible à l'électricité statique. Il peut souffrir des dommages s'il est exposé à des décharges électrostatiques. Pour éviter des dommages: ■ Rapportez-vous aux messages suivants avant de procéder à une opération. ■ Suivez toutes les procédures de Décharges Electrostatiques (ESD) en vigueur durant le maniement des câbles dans ou à proximité des Ensembles de Cartes de Circuit Imprimé et Tête d'Impression. ■ Portez toujours un dispositif de mise à la terre personnelle appropriée. ■ Retirez toujours le ruban et les Cartes de l'Imprimante avant d'effectuer toute réparation, sauf spécification contraire. ■ Retirez tous bijoux et lavez soigneusement vos mains avant de travailler à l'Imprimante.
Attention: 	Ce symbole est un avis de péril électrique passible de résulter en lésion corporelle ou mort.
Attention: 	Pour des motifs de sécurité, n'utilisez pas Ethernet pour une connexion directe hors du bâtiment.
Warning: 	This symbol warns of a hot surface that could result in personal injury.

1.4 安全上のご注意 - 台湾

繁體中文 射頻發射及安全指令 安全訊息（小心檢查）

標記	重要的安全事項說明
危險： 	未按照說明安裝可能造成人員傷亡。 在可能產生潛在安全問題的地方有警示標記。 （如左圖所示）。 為了避免人員傷害，在進行有此警示標記的操作前，請先參考安全資訊提示。 為了避免人員傷害，在沒有特別說明的情況下，修理前請關掉電源開關。
小心： 	此設備對靜電很敏感。如果受到靜電放電，設備會損壞。 在可能產生潛在靜電安全問題的地方有警示標記。 （如左圖所示）。 為了避免損壞設備，在進行有此警示標記的操作前，請先參考安全資訊提示。 為了避免損壞設備，在排放電路板和印刷頭聯合裝置裡面或附近的電線時，請注意觀察所有的靜電放電設備。 為了避免損壞設備，請隨時佩戴合適的接地裝置（比如：手腕上戴一個高品質的接地手腕帶以免受到可能的傷害）。 為了避免損壞設備，如果沒有特殊說明，在做任何修理前，請取下印表機上的色帶和卡。 為了避免損壞設備，在使用印表機之前，請摘下戒指和手上飾品，並仔細清洗手上的油脂。
	警告使用者： 這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策措施

1.5 安全上のご注意 - 中国

安全消息（请仔细阅读）

符号	涉及安全的重要过程
危险： 	如果不遵循这些安装指南进行操作，可能会导致重伤，甚至死亡。 可能引发安全问题的信息由警告符号（如左图所示）来表示。 为了确保人身安全，在执行前面带有此符号的操作之前，请先阅读下面的安全消息。 为了确保人身安全，除非另有规定，否则在执行维修过程前，始终应断开电源。
小心： 	此设备为静电敏感设备。如果暴露在静电电流下，可能会损坏设备。 可能引发静电安全问题的信息由警告符号（如左图所示）来表示。 为了防止设备或介质受损，在执行前面带有此符号的操作之前，请先阅读下面的安全消息。 为了防止设备或介质受损，请在处理电路板和打印头部件中或附近的电缆时，遵守所有规定的静电放电 (ESD) 过程。 为了防止设备或介质受损，请始终佩带适当的个人接地设备（例如，已接地避免出现潜在损坏的高质量腕带）。 为了防止设备或介质受损，除非另有规定，否则在执行任何维修过程前，始终应将色带和证卡与打印机分离。 为了防止设备或介质受损，在操作打印机前，请取下手指和手上的珠宝首饰物，并将手上的油渍和污渍彻底清洗干净。
	仅适用于海拔 2000m 以下地区安全使用
	仅适用于非热带气候条件下安全使用
	环境保护（中国 -RoHS） 环保使用期是基于本产品用于办公环境。
	警告： 此为 A 级产品，在生活环境中，该产品可能会造成无线电干扰。在这种情况下，可能需要用户对其干扰采取可行的措施。

1.6 技術仕様

コンポーネント	説明
カードクリーニング	交換可能なクリーニングローラー（各印刷リボンに付属） 2,000 枚のカードを使用した後はクリーニングすることを推奨します。
カードの素材とタイプ	■ 圧縮研磨加工された PVC ■ 合成物（外層として PVC を含む PEC/PVC） ■ 積層 PVC（クレジットカード構造） ■ PETG 100% ■ ポリカーボネート 100%
サポートされるカードサイズ	これらのカードプリンタでは、厚さ 30 mil の標準的な CR-80 サイズのカード（縦 3.370 インチ x 横 2.125 インチ / 縦 85.6 mm x 横 54 mm）を扱えます。
寸法（H×W×D）	プリンタ: 11.50 インチ x 14.50 インチ x 12 インチ（292mm x 368mm x 305mm） 両面モジュール付きプリンタ: 高さ 11.50 インチ x 幅 19.75 インチ x 奥行 12 インチ（高さ 292 mm x 幅 501 mm x 奥行 305 mm）
ディスプレイ	OLED グラフィックディスプレイ
エンコードオプション	磁気ストライプ： ■ ISO 準拠、デュアル高 / 低保磁力、トラック 1、2 および 3 ■ JIS II mag ■ カスタムと Raw 接触型と非接触型スマートカード： ■ 接触型 - OMNIKEY®5122 ■ 非接触型 - OMNIKEY 5127 CK Mini ■ プログラマ - OMNIKEY 5127 CK SI
HID Global 正規消耗品	注意： HDP6600 プリンタを正しく機能させるには、非常に特殊なプリンタリボンが必要です。プリンタの寿命、信頼性、およびカードの印刷品質と耐久性を最大限に高めるために、必ず HID Global 正規消耗品のみを使用してください。このような理由により、HID Global 正規品ではない消耗品を使用した場合は、法律で禁じられていない限り HID Global 保証は無効となります。追加品の注文については、認定再販業者にお問い合わせください。
ホッパ容量 – 供給	■ 100 枚のカード、30 ミリ – 標準のホッパ ■ 200 枚のカード、30 ミリ – デュアル供給ホッパ（オプション）
ホッパ容量 – 排出	排出ホッパ容量：カード 200 枚、30 ミリ
インターフェース	■ USB 2.0（高速） ■ イーサネット（内部プリントサーバー） ■ E カードオプション向けインターフェース情報
HDP フィルムオプション	クリアフィルム、1,500 プリント
HDP フィルム保存温度	77°F（25°C）以下で 1 年半未満の期間
メモリ	1 GB

コンポーネント	説明
Microsoft Windows 互換性	- Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット) - Windows 8 / 8.1 (32 ビットおよび 64 ビット) - Windows 10 (32 ビットおよび 64 ビット) - Windows Server 2008 R1 (32 ビットおよび 64 ビット) - Windows Server 2008 R2 (64 ビットのみ) - Windows Server 2012 - Windows Server 2012 R2 - Windows Server 2016
動作状況	動作温度：65 ～ 90 °F (18 ～ 32 °C) 湿度：20 ～ 80% 結露しないこと
オプション	- 両面モジュール - 磁気ストライプエンコーダ - 接触型エンコーダ - 非接触型エンコーダ - プログラマエンコーダ - プリンタクリーニングキット - フラットナー
印刷領域	CR-80 カードの縁まで
色	最大 1670 万色 / ピクセルあたり 256 階調
印刷方法	HDP 昇華型 / レジン熱転写
印刷ノード	HDP6600 DPI プリントヘッドのみ
解像度	600 DPI
印刷リボンオプション	印字または画像： - YMCK* - 750 プリント - YMCKK* - 600 プリント * リボンの種類と印刷されたリボンパネルの数を示します。 キー：Y = イエロー、M = マゼンタ、C = シアン、K = レジンブラック
印刷速度	YMCK - 1 時間あたり最大 230 枚 / カード 1 枚あたり 16 秒
電源電圧、電流、および周波数	電源電圧 / 電流：100 - 240V AC、最大 3.5A 電源周波数：50 Hz および 60 Hz
重量	プリンタ ：20.20 lbs (9.16 kg) 両面モジュール付きプリンタ ：24.50 lbs (11.11 kg)
システム要件	https://www.support.microsoft.com にアクセスし、Microsoft Windows OS のシステム要件を検索してください。
保証	プリンタ ：3 年 (米国のみ 1 年間の On-Call Express) 3 年間の工場保証 - 保証対象は部品と補給所修理 1 年目の On-Call-Express (米国での貸与プリンタのみ) 2 年目の On-Call-Express (有料) この保証は 1 年目の On-Call-Express の期限が切れる前に購入する必要があります。 プリントヘッド ：寿命；HID Global 正規カード付きの無制限パス

このページは意図的に空白にしています。

セクション 2

2 セットアップおよび設置

このセクションでは、HDP®6600 カードプリンタのセットアップおよびインストールについて説明します。

2.1 最適な設置場所の選択

以下のガイドラインに従うことで、最適な印刷パフォーマンスを実現できます。

- 内部の温度上昇を防ぐために、風通しの良い場所に本機を設置してください。
- プリンタの寸法を参考にすると、本機の間隔をなるべく少なくすることができます。
- 本機はカバーを開いた状態で使用する場合がありますため、本体の前面に十分なスペースを確保してください。
- ラジエーターやエアダクトなど熱源の近く、直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所、機械的振動や衝撃を受ける場所に本機を設置しないでください。

2.2 結露

本機を寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだり、非常に湿った部屋に置いたりすると、本体の内部に結露が生じる恐れがあります。結露が起きた場合、印刷品質が低下することがあります。

プラグを抜いて本機を数時間暖かく乾いた部屋に放置し、湿気を蒸発させてからご使用ください。



注意： 安全のため、建物の外での直接接続にイーサネットを使用しないでください。

Attention: Pour des raisons de sécurité, Ethernet n'est pas conçu pour une connexion directe à l'extérieur du bâtiment.

2.3 開梱および点検

プリンタを開梱する際、段ボール箱をチェックして、輸送中に破損が生じていないか確認してください。

以下の付属品がすべて同梱されていることを確認してください。

- US/EU 向け電源ケーブル
- カード供給カートリッジ
- カード出力ホッパ
- フェライト
- USB ケーブル

別途供給されるこれらのアクセサリを準備してください。

- HDP フィルム
- 印刷リボン
- カード

2.4 HDP フィルムの取り付け

FARGO® High Definition プリンタを正しく機能させるには、非常に特殊な消耗品が必要です。このプリンタでは、詰め替え可能な HDP フィルムドロワーが使用されます。プリンタの耐久性、信頼性、およびカードの印刷品質を最大限に高めるために、FARGO 認定の消耗品のみを使用してください。FARGO 認定の消耗品を使用しない場合は、法律で禁じられていない限り FARGO の保証は無効となります。

1. フロントドアを開けます。



2. グレーのハンドルを引いて、HDP フィルムドロワーを引き出します。



注意： このマークがついているローラー高温面を触らないように気を付けてください。



3. アキュムレータユニットの固定を解除して持ち上げます。アキュムレータユニットを 90° 右に回します。



4. HDP フィルムローディングハンドルを引き下ろします。

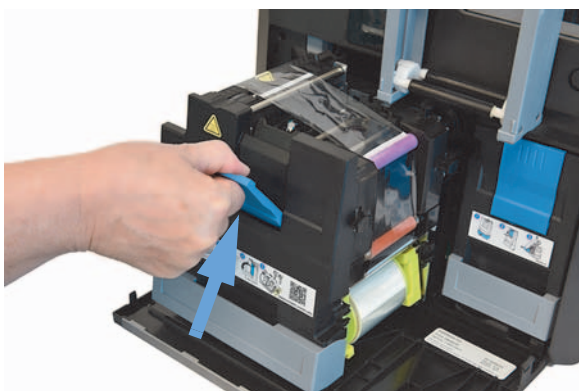


5. HDP フィルムをロードして、各スプールが対応するカラーカートリッジに正しく取り付けられフィルムが緩んでいないことを確認します。

注意： 使用済みのフィルムには、紫色のローラーの左側に使用済みのパネルがあり、紫色のローラーの右側に新しいパネルがあるはずです。



6. HDP フィルムローディングハンドルを押し上げます。



7. アクкумуляターユニットを 90° 左に回します。アクкумуляターユニットの中央をカチッとはまるまで押し下げます。



8. 灰色のハンドルがカチッと固定されるまで、HDP フィルムドロワーを差し込みます。



9. プリンタのフロントカバーを閉じます。



2.5 印刷リボンの取り付け

重要： この段階では電源も通信ケーブル（USB やイーサネット）も接続しないでください。

FARGO High Definition プリンタを正しく機能させるには、非常に特殊な消耗品が必要です。このプリンタでは、詰め替え可能なリボンドロワーが使用されます。プリンタの耐久性、信頼性、およびカードの印刷品質を最大限に高めるために、FARGO 認定の消耗品のみを使用してください。FARGO 認定の消耗品を使用しない場合は、法律で禁じられていない限り FARGO の保証は無効となります。

各印刷リボンには、交換可能なクリーニングローラが含まれます。2,000 枚のカードを使用した後はクリーニングすることを推奨します。

1. プリンタのフロントカバーを開けます。



2. グレーのハンドルを引いて、リボンドロワーを引き出します。



3. ローディングハンドルを引き下ろします。



4. リボンをロードして、各スプールが対応するカラーカートリッジに正しく取り付けられリボンが緩んでいないことを確認します。



5. リボンローディングハンドルを押し上げます。



6. ハンドルがカチッと固定されるまで、リボンドロワーを差し込みます。



7. プリンタのフロントカバーを閉じます。



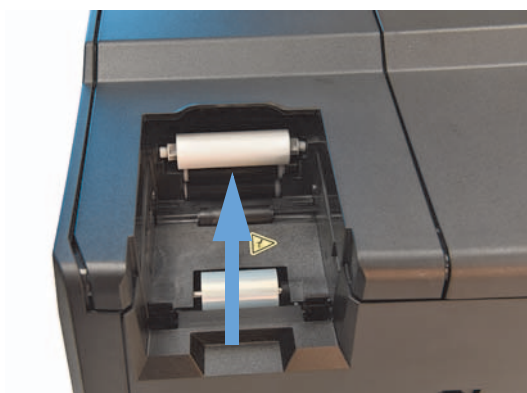
2.6 クリーニングローラーの取り付け

すべての HDP 印刷リボンにはクリーニングローラーが付いています。新しい HDP 印刷リボンを挿入するときには必ず、新しいクリーニングローラーを取り付ける必要があります。

1. クリーニングローラーから保護スリーブを取り外します。



2. クリーニングローラーをカード供給エリアに挿入します。



3. カード供給カートリッジをプリンタに取り付けます。



2.7 供給カードホッパへの白紙カードの挿入

印刷面を下にして、（該当する場合）磁気ストライプを上にし、プリンタの前面に寄せてカードをセットします。

注：

- 推奨カードタイプは FARGO UltraCard® Premium です（セクション 2.7.1 一般的なカード情報を参照）。
- カードは出力ホッパまたはリジェクトホッパに排出されます。
- 各供給ホッパには 100 枚のカードをセットできます。

1. ボタンを押してカード供給カートリッジを開けます。



2. 白紙カードをロードしてからカード供給カートリッジを閉じます。

注意： 磁気ストライプ付きのカードを使用する場合は、ストライプ部分を上にしてプリンタの正面に向けてカードをセットします。



3. 供給カードホッパのドアを閉めます。

4. カード出力ホッパをプリンタに取り付けます。



2.7.1 一般的なカード情報

重要： 最良の結果を得るため、また、ISO カード仕様に準拠するためには、コンポジット PVC がストレート PVC よりも推奨されます。

- プリンタは、クリーンで研磨された PVC 表面のあるカードに印刷します。
- 使用に適したカードの表面は指紋、ほこり、その他の汚れがない光沢のある PVC でなければなりません。
- 最良の結果を得るために、UltraCard を使用することが推奨されます。UltraCard 素材は上下に光沢のある PVC ラミネートが施されており、光学的に検査され、最もクリーンで傷やデブリの少ないカードを提供します。2 種類の UltraCard カード素材が用意されています。
 - **UltraCard** 素材は PVC コアがあり、カード耐久性は中程度です。
 - **UltraCard Premium** 素材はポリエステルコアが 40% であり、耐久性に優れています（推奨）。

両方のタイプの UltraCard は、光沢のある写真品質の仕上がりの印刷画像を生成します。

2.8 プリンタの電源

重要： プリンタドライバのインストール中は、指示が表示されるまでプリンタの USB ケーブルを接続しないでください。
電源をプリンタに接続するには：

1. 電源ケーブルをプリンタの背面に差し込みます。



2. 壁用電源ケーブルを標準の 100-240 VAC 電源コンセントに差し込みます。
3. プリンタの電源を入れます。



注意： 物理スイッチをオンのままにしてプリンタをアイドル状態のままにすると、プリンタは低電力状態になります。印刷ジョブが送信されると、プリンタは完全な稼動状態になり、印刷ジョブが開始されます。

重要： イーサネットで接続する場合は、イーサネットケーブルにつなぐ前にフェライト（プリンタに付属）を追加してください。

2.9 ドライバのインストール手順

HDP6600 ドライバファイルをダウンロードしてインストールするには：

1. www.hidglobal.com/drivers にアクセスし、HDP6600 を検索してください。
2. 検索結果から **【ダウンロード】** をクリックし、エンドユーザーライセンス規約に同意するために **【同意します】** をクリックします。
3. ドライバファイルがダウンロードされたら、.exe ファイルをダブルクリックすると、HDP6600 ドライバがインストールされます。
4. インストーラによりセットアップパッケージの内容が確認され、インストールが開始されます。画面の指示に従ってドライバのインストールを完了します。必要な言語を選択します。 **【次へ】** をクリックします。
5. [Welcome to HDP6600 Card Printer Setup] (HDP6600 カードプリンタのセットアップへようこそ) 画面が表示されます。 **【次へ】** をクリックします。
6. ライセンス利用規約を読みます。 **【使用許諾契約書に同意する】** を選択して、 **【次へ】** をクリックします。
7. プリンタの接続の種類を選択します。
 - ローカル接続の場合は、 **【ローカル接続 (USB)】** を選択し、 **【次へ】** をクリックします。
 - ネットワークに接続している場合は、 **【ネットワーク接続 (イーサネット)】** を選択し、次の操作を行います。
 - a. イーサネットケーブルをプリンタに接続します。
 - b. プリンタの IP アドレスを入力します。
 - a. プリンタを電源に接続して電源を入れます。
 - b. **【次へ】** をクリックします。
8. このドライバとともに HID プリンタステータスマニターもインストールできます。これは推奨される設定であり、初期設定でこのチェックボックスはオンになっています。HID ステータスマニターは、このコンピュータに接続されているプリンタに関する情報を提供するために使用されます。 **【次へ】** をクリックします。
9. Ready to Install (インストールの準備ができました) ウィンドウが表示されます。 **次へ** をクリックしてインストールを開始します。
10. ローカル接続 (USB) を使用している場合は、プラグアンドプレイウィンドウが表示され、プリンタの電源を入れ、USB 印刷ケーブルを接続するように求められます。接続が認識されると、インストールが続行されます。
11. インストールが完了したら、PC を再起動して変更を有効にする必要があります。コンピュータを再起動するチェックボックスが表示されたら、チェックボックスをオンにしてコンピュータを再起動し、 **完了** をクリックします。

このページは意図的に空白にしています。

セクション 3

3 印刷設定

すべての印刷ドライバの操作と印刷設定は、HDP®6600 カードプリンタの印刷設定で管理します。印刷設定へのアクセス方法は、Microsoft Windows オペレーティングシステムによって異なります。たとえば、Microsoft Windows 10 を実行している場合、**【設定】 > 【デバイス】 > [HDP6600 Card Printer] (HDP6600 カードプリンタ) > 【管理】 > 【印刷設定】**を選択してアクセスします。

すべての情報は、**【ファイル】**、**【詳細】**、**【エンコーディング】**、**【ユーティリティ】**メニュータブで制御されます。設定に最初にアクセスすると、**【Basic Setup】 (基本設定)** ページに **ファイル** メニューが開きます。

ファイル メニューでは、システム設定を保存および復元し、グローバルプリンタ設定を設定し、プリンタ設定プロファイルを確立できます。



3.1 [ファイル] メニュータブ

このタブでは、ドライバの詳細と基本的なプリンタの仕様を表示できます。また、印刷設定を終了する前に、ドライバの初期設定を復元したり、設定の変更を保存したり、変更を破棄したりすることもできます。

[ファイル] メニューでは、次のページを選択でき、2 つの終了オプションを使用できます。

- **[Basic Setup] (基本設定)** - プリンタの設定、リボンの仕様、カードの種類、ドライバの初期設定を復元するためのリンクが表示され択できます。
- **[カードビュー]** - 現在選択されているカードオプションの表示を表示します。
- **[ヘルプ]** - HDP6600 カードプリンタのメンテナンスのためのヘルプファイルとビデオへのリンクを表示します。
- **[変更を保存して終了]** - HDP6600 カードプリンタの印刷設定画面で行った変更を保存し、プログラムを終了します。
- **[変更を破棄して終了]** - HDP6600 カードプリンタの印刷設定画面で行われた変更をキャンセルし、プログラムを終了します。
- **[詳細]** - ドライバのバージョン番号とリボンの色、モデル、シリアル番号、ファームウェア、およびカード数のプリンタ仕様を表示します。この情報は、インターフェース全体のすべてのページおよびメニュータブに表示されます。

3.1.1 [Basic Setup] (基本設定) ページ

このページには、カードの片面または両面に印刷するための選択、カードの向き、リボンの色、およびカードの種類が表示されます。また、詳細ペインとドライバの既定値を復元するためのリンクも含まれています。

フィールド	説明
片面または両面印刷ジョブ	片面印刷か両面印刷かを定義します。両面モジュールが検出されない場合、この選択は利用できません。 使用可能な選択肢は次のとおりです。 [Print on One Side] (片面印刷) または [Print on Both Sides] (両面印刷) 。
カードの向きの選択	カードの向きが垂直か水平かを定義します。 利用可能な選択肢は、 [Landscape] (水平方向) または [Portrait] (垂直方向) です。
リボンカラー	印刷する色を自動的にまたは手動で選択します。次のオプションから選択できます。 ■ [自動カラー設定]: リボンの種類に基づいて、カードに適用される色が自動的に選択されます。 ■ [自動分割]: システムは、リボンタイプに基づいて両面カードを印刷する最も経済的な方法を決定します。 ■ [手動選択]: カード側に適用する色を指定できます。
カードタイプ	最適な温度と滞留の設定のためのカードタイプを指定します。次のオプションから選択できます。 ■ FARGO® UltraCard® Premium (初期設定のカードタイプ) ■ Fargo UltraCard ■ Fargo UltraCard PC ■ HID テクノロジーカード複合 ■ HID テクノロジーカード PVC
復元ドライバの既定値	ドライバファイル内のすべての選択を初期設定にリセットするかどうかを確認するプロンプトを表示します。 リセットするには [はい] をクリックし、キャンセルするには [いいえ] をクリックします。

3.1.2 カードビューページ

このページには、現在選択されているカードオプションが表示されます。

3.1.3 ヘルプページ

このページには以下のリンクが表示されます：

- 印刷設定に関するヘルプファイル
- 印刷消耗品の注文
- HDP6600 カードプリンタのメンテナンスについて説明するビデオ

3.1.4 終了オプション

印刷設定を終了するには、次のいずれかを選択します。

- **【変更を保存して終了】** - HDP6600 カードプリンタの印刷設定画面で行った変更を保存し、プログラムを終了します。
- **【変更を破棄して終了】** - HDP6600 カードプリンタの印刷設定画面で行われた変更をキャンセルし、プログラムを終了します。

3.1.5 詳細ウィンドウ

このウィンドウには、PC に接続されているドライバとプリンタに関する基本情報が表示されます。この情報は、インターフェース全体のすべてのページおよびメニュータブにも表示されます。

フィールド	説明
詳細	ドライバとプリンタの情報を表示します。 ドライバ： ■ 【バージョン】：インストールされているプリンタドライバのバージョン。 ■ 【リボン】：検出されたリボンの色。 ■ 【モード】：これは、両面モジュールが検出され、印刷前にカードが反転するように設定されている場合に表示されます。 プリンタ： ■ 【モデル】：プリンタモデル。 ■ 【シリアル番号】：プリンタのシリアル番号。 ■ 【ファームウェア】：インストールされているファームウェアのバージョン。 ■ 【カード枚数】：印刷されたカードの枚数。

3.2 [詳細] メニュータブ

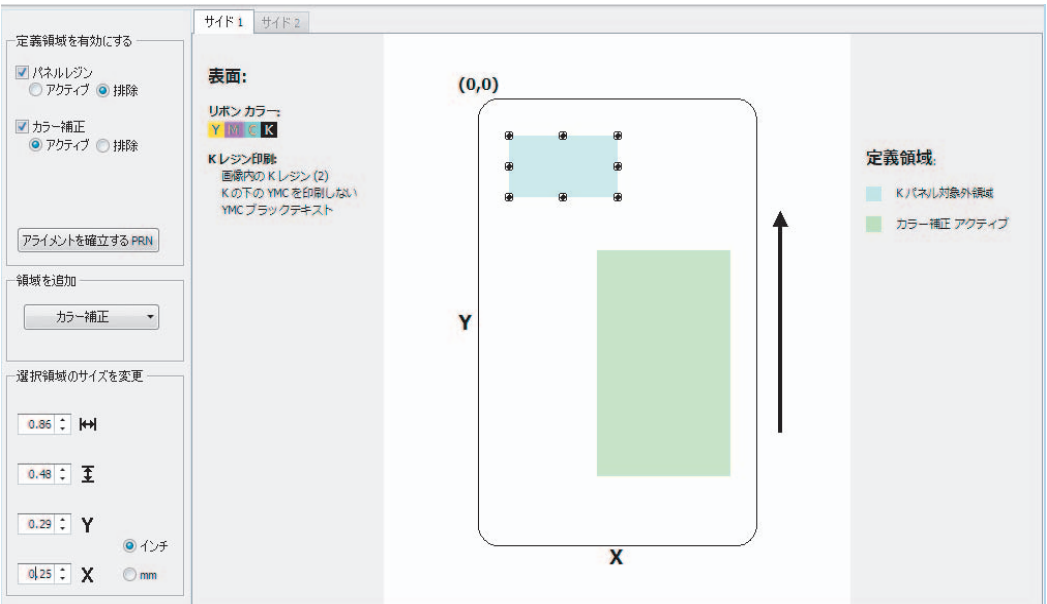
このタブでは、ページ設定オプション、印刷オプション、診断設定、およびキャリブレーション設定を選択できます。

ページ設定	
メニューオプション	説明
印刷の向き	カードの印刷方向を設定します。カードを縦に印刷するには、 [Portrait] (垂直方向) を選択します。水平に印刷するには、 [Landscape] (水平方向) を選択します。
二重化	注意： このオプションは、両面モジュールが検出されない場合はグレースアウトされます。 [片面]： このオプションを選択すると、カードの片面のみに印刷されます。これには、磁気ストライプまたはスマートカードチップをエンコードする必要がある印刷済みカードの裏面への印刷が含まれます。 [両面]： このオプションは、両面に印刷されたカードに使用されます。
カード	印刷するカードのタイプを選択し、オプションでカードサイズを設定し、印刷レイアウトをオフセットします。次のオプションから選択できます。 [種類]： 印刷するカードの種類を選択します。 ■ Fargo UltraCard Premium (初期設定) ■ Fargo UltraCard ■ Fargo UltraCard PC ■ HID テクノロジーカード複合 ■ HID テクノロジーカード PVC [カードの詳細設定]： [ページ設定] ウィンドウを開き、カードの種類とサイズを定義します。印刷する [カードタイプ] を選択します。 ■ Fargo UltraCard Premium (初期設定) ■ Fargo UltraCard ■ Fargo UltraCard PC ■ HID テクノロジーカード複合 ■ HID テクノロジーカード PVC [カードサイズ] を選択します。 ■ CR-80：これが初期設定です。このカードプリンタでは、標準の CR-80 サイズのカード (3.41 インチ x 2.165 インチ、86.6 mm x 55 mm) を使用できます。 ■ [カスタム]：この選択は、カスタムカードサイズを作成するために使用されます。印刷幅 / 印刷高さの調整矢印を使用して、各カードサイズの合計印刷領域の寸法を設定します。インチ または mm のオプションを設定します。 [レイアウト] タブを選択して、カード表裏の画像配置の [オフセット長さ] と [オフセット幅] を設定します。 注意： [Duplexing] (両面印刷) が [片面] に設定されている場合、このウィンドウでは [裏面] タブは使用できません。 [オフセット長さ] と [オフセット幅] の調整矢印をクリックして、画像位置の値を調整します。垂直方向または水平方向の選択に応じて画像の位置が変わります。 [180 度回転]：印刷時に画像を表または裏に 180 度回転するには、このオプションを選択します。

ページ設定	
メニューオプション	説明
カラー強度	印刷される色の全体的な暗さと明度を制御します。 [昇華 (YMC)]：このスライダは、昇華型印刷イメージの全体の暗さと明度を制御します。これらの調節は、昇華（YMC タイプ）のリボンパネルを使って印刷される画像にのみ影響します。 ■ スライダを左に動かすと、加える熱が少なくなり、印刷物が明るくなります。 ■ スライダを右に動かすと、加える熱が多くなり、印刷物が暗くなります。 [レジン (K)]：カードの表と裏の両方の熱が制御されます。この制御によって、レジンテキストとバーコードの鮮明度を高めることができます。 このスライダは、レジンブラックパネルで印刷するときにプリンタが使用する熱を制御します。 ■ スライダを左に動かすと、加える熱が少なくなり、レジン画像が明るくなり、濃度が低下します。 ■ スライダを右に動かすと、加える熱が多くなり、レジン画像が暗くなり、濃度が増加します。 初期設定：リストされたパーセンテージを工場出荷時設定に戻します。
画像転写	この設定では、印刷された画像がフィルムからカードに転送される速度と温度を制御します。これらの設定は、カードの種類によって異なる場合があります。 [Use Defaults Based on the Film and Selected Card Type] (フィルムと選択されたカードタイプに基づいて初期設定を使用する) オプションが選択されている場合、プリンタドライバは、以前に選択したカードの種類とフィルムの種類に従ってこれらの設定を自動的に最適化します。[Dwell Time] (滞留時間) と [Temperature offset] (温度オフセット) の設定は、プリンタドライバの設定を終了すると、選択したカードタイプのオプションに対して保存されます。 [滞留時間 (秒 / インチ)]：カードの両面で、印刷画像が HDP フィルムからカードに転送される速度をインチ / 秒で設定します。 ■ 下限 = 1 インチあたり 1 秒 ■ 上限 = 1 インチあたり 3 秒 [温度オフセット]：印刷画像が HDP フィルムからカードに転送される温度を設定します。 ■ 下限：-50 ■ 上限：+15 フィルムと選択したカードタイプに基づいて、初期設定を使用します。 このオプションは自動的に選択されます。プリンタドライバソフトウェアは、これらのカードタイプに最適な転送を実現する初期設定の温度および滞留時間を設定します。これらの初期設定値は、カードの種類、リボンの種類、片面または両面印刷のいずれかに基づいて自動的に設定されます。 注意：間違ったオプションを選択すると、画像転送処理中に誤った滞留時間と温度が使用され、HDP フィルムやカードの付着力が悪くなり、反りが発生します。 [Use Premium Mode] (プレミアムモードを使用する)：画像の品質を向上させるために、転送温度と速度を下げるには、このオプションを選択します。

ページ設定	
メニューオプション	説明
カードフラットナー	このオプションは、片面カード印刷でのみ使用でき、カードフラットナーが検出されない場合はグレー表示になります。使用可能なオプション： 【有効】：フラットナーを有効にするには、このオプションを選択します。 【詳細設定】：有効 オプションが選択されていない限り、このオプションはグレー表示されます。これを選択すると、[カードフラットナー] ウィンドウが表示されます。 【温度（摂氏）】： ■ 下限：-50 ■ 下限：+50 【滞留時間（秒/インチ）】：フラット処理の滞留時間を設定します。 ■ 下限 = 1 インチあたり 1 秒 ■ 上限 = 1 インチあたり 3 秒 【遅延（秒）】：フラット処理の遅延を設定します。 ■ 下限 = 0 ■ 上限 = 15 【Use Defaults Based on Selected Card Type】（選択したカードタイプに基づいて、初期設定を使用する）：このオプションは自動的に選択されます。このウィンドウのオプションを設定するには、このボックスをオフにします。 注意：間違ったオプションを選択すると、フラット処理で不正な滞留時間と温度が使用され、カードの反りが発生する可能性があります。
印刷モード	【印刷前にカードを裏返す】 が選択されると、カードの裏面が最初に印刷されます。 注意：このオプションは両面カード印刷でのみ使用でき、両面モジュールが検出されない場合はグレー表示されます。
リボンカラー	このオプションを使用すると、プリンタは印刷する色を自動的に選択したり、カードの色を指定したりすることができます。この設定は、プリンタで検出されたリボンと片面または両面印刷の選択によって決まります。 【自動カラー設定】：リボンタイプを自動的に検出し、該当する場合はパネルセットを分割します。 【自動カラー】 を選択すると、【手動選択】 が無効になります。 【自動分割】：両面モジュールが検出された場合は、前面に YMCK を、背面に K を印刷します。 【手動選択】：利用可能なカラーのリストから選択する 【リボンカラー】 ウィンドウを表示します。

ページ設定	
メニューオプション	説明
K レジン印刷	このオプションは、フルカラーリボンのレジンブラック (K) パネルを印刷する場所を制御します。レジンブラックテキストは彩度の高い鮮明な色の実現に最適です。使用可能なオプション： 【ディザ処理タイプ】： ■ グラフィック ■ 写真 【詳細設定】：このオプションは、【リボンカラー】が【自動カラー】または【手動選択】に設定されている場合に使用できます。このオプションは、YMC-K パネルの組み合わせでのみ使用できます。このオプションにより 【K レジン印刷】 ウィンドウが開き、以下の機能を利用できます。 ■ K パネルレジンを使用して画像を黒色で印刷します（白地） ■ K パネルレジンを使用して画像を黒色で印刷します（カラー背景） ■ 選択した領域の画像からレジンを取り除きます（排除）。【定義領域】 オプションを参照してください。 ■ 選択した画像領域に黒を印刷します。【定義領域】 オプションを参照してください。 【K レジンを使用して画像にブラックを印刷】：K パネルレジン（白またはカラー背景）を使用して画像に黒を印刷し、【K レジンの下に YMC を印刷する】を自動的に選択します。 【K レジンの下に YMC を印刷する】：このチェックボックスをオフにすると、K パネルレジン（白またはカラー背景）を使用して画像を黒く印刷します。 【YMC ブラックテキスト（初期設定は K）】：このオプションは K の代わりに YMC で黒のテキストを印刷します。 【K Resin Threshold in Images】（画像内の K レジン閾値）：【K レジンを使用して画像にブラックを印刷】を選択する場合、このオプションは K レジンの使用上限を設定します。 ■ 下限 = 1 ■ 上限 = 255 初期設定：このボタンをクリックすると、リストされている閾値が工場出荷時の設定に戻ります。
カラー補正	初期設定：このデバイスの最適で最も正確なカラーを設定します。 【レガシー】：HDP5000 のカラー設定を複製します。 【None】（なし）：プリントヘッドの補正されていない出力を使用します。

ページ設定	
メニューオプション	説明
[定義領域]	K レジンと色補正が定義された領域を追加および削除します。 [定義領域を有効にする]：追加する領域のタイプを選択します。定義された各領域は、次の色で表されます。 K レジン： ■ [アクティブ]：グレー ■ [排除]：シアン カラー補正： ■ [アクティブ]：緑 ■ [排除]：黄 [Set Alignment PRN] (アライメント PRN の設定)：このボタンをクリックすると、保存された印刷ファイルを取得し、カード上の定義済みの場所を確認します。 [領域を追加]：追加の領域を定義します。ドロップダウンリストから [K レジン] または [カラー補正] を選択します。 [選択領域のサイズを変更]：定義領域は、領域を選択し、ハンドルの1つを希望のサイズにドラッグするか、または水平、垂直、X、Y 座標を手動で設定して、移動またはサイズ変更できます。 定義された領域を削除するには、領域を選択して [削除] を押します。 

3.2.1 情報パネル

このパネルは、**【詳細】**、**【エンコーディング】**、**【ユーティリティ】**メニュータブの左側に表示されます。

フィールド	説明
【メディア】タブ	リボン、フィルム、カードなど、プリンタ内の素材を自動的に検出します。
リボン	再注文番号、タイプ、検出された残りのリボンレベルを表示します。
フィルム	再注文番号、タイプ、検出された残りのフィルムレベルを表示します。
カード	プリンタで検出されたカードの種類とカードサイズを表示します。
【構成】タブ	プリンタで自動的に検出された機能を表示します。チェックボックスをオンにすると、機能が表示されます。プリンタとの通信が存在しない場合は、これらの設定項目を手動で選択できます。使用可能なオプション： ■ カードフリップパーモジュール（両面モジュール） ■ カードフラットナー ■ 磁気ストライプエンコーダ ■ スマートカードエンコーダ
詳細	ドライバとプリンタの情報を表示します。これらのフィールドの説明については、 セクション 3.1.5 詳細ウィンドウ を参照してください。

3.2.2 カードイメージ領域

カードイメージ領域には、現在選択されているカードオプションが表示されます。表示されるオプションには、カードのサイド、リボンの色記述子、画像転写設定、定義領域の凡例（指定されている場合）、片面または両面印刷領域の画像が含まれます。

フィールド	説明
表面 / 裏面	片面または両面カードを縦または横の向きで表示します。これは、 【詳細】 タブの 【ページ設定】 領域での選択によって決まります。 【片面】 が選択されている場合、このウィンドウには表面のすべてのフィールドが表示されます。 【両面】 が選択されている場合、このウィンドウには表面と裏面のすべてのフィールドが表示されます。
リボンカラー	カードのサイドのカラー記述子を表示します。これらは検出されたリボンカラーです。さらに、オブジェクトが、リボンの分割方法を視覚的に表示します（ 【詳細】 タブ > 【リボンカラー】 ）。
画像転写	カスタマイズされた画像転写設定を表示します。
K レジン印刷	定義済みの K レジン印刷領域を表示します。
印刷方向	カードがプリンタを通過する方向を指定します。

3.3 [エンコーディング] メニュータブ

このタブには、磁気ストライプエンコーディングプロセスを制御するオプションが含まれています。

フィールド	説明
構成	
磁気式エンコーダのセットアップ	磁気エンコーダの設定を指定します。使用可能なオプション： ■ ISO（初期設定） ■ カスタム ■ JSII ■ RAW バイナリ ■ [詳細設定] には、[磁気エンコード] ウィンドウが表示されます。 セクション 3.3.1 磁気エンコーダのセットアップ構成を参照してください。
診断	
磁気エンコーダのテスト	プリンタの磁気エンコーダをテストします。セクション 3.3.4 磁気エンコーダのテストを参照してください。
スマートカードエンコーディングのテスト	プリンタのスマートカードエンコーダをテストします。セクション 3.3.5 スマートカードエンコーディングのテストを参照してください。

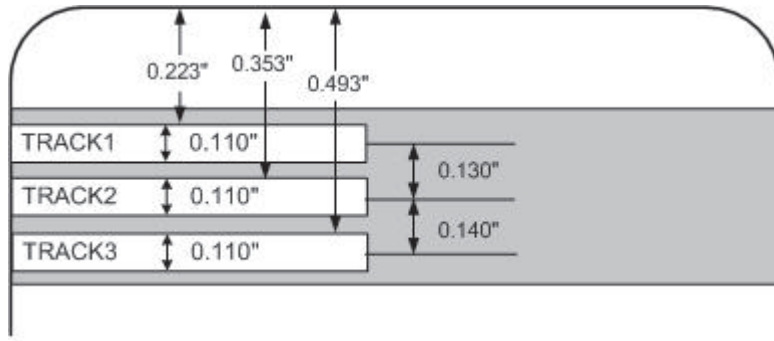
3.3.1 磁気エンコーダのセットアップ構成

磁気エンコード ウィンドウには、磁気ストライプエンコーディングプロセスを制御するオプションが含まれます。

フィールド	説明
エンコードオプション	エンコードモードおよび保磁力を設定したり、トラック 1、2、3 の ISO 規格を変更します。 ■ ISO エンコード：は、エンコードされた文字セットをエンコーディングモジュールに送信します。磁気トラックタブは非アクティブで、各トラックの ISO 初期設定を表示します。これが初期設定です。セクション 3.3.2 ISO のトラック位置を参照してください。 ■ [カスタムエンコード]：すべての磁気トラックオプションが有効になり、変更できます。 ■ [RAW バイナリエンコード]：フォーマットされた文字セットではなく RAW バイナリ文字列をエンコーディングモジュールに送信します。一部の磁気トラックオプションが有効になります。 ■ [JIS II エンコード]：特定の規格が使用されます。磁気トラックタブは非アクティブで、各トラックの JIS II 初期設定を表示します。 [保磁力]：カードの種類の磁気ストライプの種類に対して保磁力オプション（エルステッド [Oe]）を選択します。 ■ 超高保磁力 = 4,000 Oe ■ 高保磁力 = 2,750 Oe（HID 高保磁力ウルトラカード III は 2750 Oe） ■ 中保磁力 = 600 Oe ■ 低保磁力 = 300 Oe [データを左側へ移動]：このオプションを選択すると、記録された磁気データがカードの磁気ストライプの左側に移動します。これは、カードが挿入型リーダーを必要とする場合に使用されます。
磁気トラックオプション	これらのオプションが有効な場合、ユーザーはトラックの構成方法を指定できます。すべてのトラックに同じオプションが表示されます。 エンコードモード：選択されたエンコードモードが表示されます。 文字サイズ：現在選択されているトラックで磁気データをエンコードする際に使用する、文字データサイズ（1 文字のビット数）を設定できます。 注意：この文字サイズはパリティビットを含みます（有効な場合）。 ドロップダウンリストが有効な場合、選択肢は選択されたエンコードモードによって異なります。 ■ カスタムエンコード：5 および 7 ビット ■ RAW バイナリエンコード：4 ビットと 8 ビット ASCII のオフセット：現在選択されているトラックの磁気データをエンコードする際に使用する、ASCII キャラクタのオフセットを設定できます。次のオプションから選択できます。NULL、スペース、およびゼロ。 注意：この文字のオフセット値はトラックでのエンコーディング前に、各磁気ストライプデータ文字の ASCII 値から差し引かれます。 ビット密度：現在選択されているトラックで磁気データをエンコードする際に使用する、ビット記録密度（1 インチあたりのビット）を設定できます。次のオプションから選択できます。75 および 210 BPI。 LRC の生成：現在選択されているトラックの磁気データをエンコードする際に使用する、LRC 生成モードを設定できます。次のオプションから選択できます。LRC なし、偶数パリティ、および奇数パリティ。 キャラクタパリティ：現在選択されているトラックの磁気データをエンコードする際に使用する、エンコードモードを設定できます。次のオプションから選択できます。パリティなし、偶数パリティ、および奇数パリティ。 ビット順序を反転する：このオプションは、特定のプログラムでデータを暗号化するためキャラクタビットを反転する場合に使用します。 先行ゼロを追加する：このオプションは、データの暗号化に関する特定プログラムでエンコードデータの始点を動かすため、磁気ストリングに決められた先行ゼロの数を追加する場合に使用します。 初期設定：現在のトラックが初期値にリセットされます。

3.3.2 ISO のトラック位置

磁気エンコードモジュールは、ISO/IEC 7811-2 磁気文字列に従ってトラックにエンコードします。



3.3.3 トラック情報の送信

磁気トラックデータは、アプリケーションソフトウェアからプリンタドライブにテキスト文字列形式で送信されます。

プリンタドライバが磁気トラックデータとその他の印刷可能なオブジェクトを区別するためには、特殊文字を加えて磁気データをエンコードする必要があります。これらの文字は、エンコードされるデータとエンコードするトラックを指定し、データ文字列の始点と終点にマークを付けます。

場合によっては、これらの特殊文字は ID ソフトウェアアプリケーションによって自動的にトラックデータの文字列に追加されます。

ほとんどの場合、ユーザーはこれらの文字を慎重にデータの文字列に追加しなければなりません。これらの文字がトラックデータに追加されなかった場合、磁気トラック用のテキストがカードに印刷されてしまいます。この状態を回避するため、トラック情報は説明の通りにここに入力しなければなりません。

トラックデータを入力する場合、~（チルダ）文字が最初に入力され、続いてデータにエンコードされるトラック番号（1、2、あるいは3）が入力されます。トラック番号の後には、エンコードされるデータが入力されます。

このデータ文字列の最初の文字はトラックの特定のスタートセンチネル（SS）で、最後の文字は特定のエンドセンチネル（ES）でなければなりません。

SS と ES の間の文字またはデータには、各トラック固有の有効な文字をすべて含むことができます。

- しかし、これらの文字数は各トラックの最大文字数によって制限されます。
- トラックデータを区分する場合、適切なフィールドセパレータ（FS）を使用しなければなりません。
ASCII コードおよび文字表 は SS、ES、FS、および各トラックに対して定義された有効な文字を示します。

サンプル文字列のレビュー

トラック 1: ~1%JULIEANDERSON^1234567890?

トラック 2: ~2;1234567890987654321?

トラック 3: ~3;1234567890987654321?

トラック	スタートセンチネル	エンドセンチネル	フィールドセパレータ	有効な文字	最大文字数
トラック 1	%	?	^	ASCII 32-95（表を参照）	78
トラック 2	;	?	=	ASCII 48-63（表を参照）	39
トラック 3	;	?	=	ASCII 48-63（表を参照）	106

ASCII コードおよび文字表

ASCII コード	文字	ASCII コード	文字	ASCII コード	文字
32	スペース	54	6	76	L
33	!	55	7	77	M
34		56	8	78	N
35	#	57	9	79	O
36	\$	58	:	80	P
37	%	59	;	81	Q
38	&	60	<	82	R
39	'	61	=	83	S
40	(	62	>	84	T
41	)	63	?	85	U
42	*	64	@	86	V
43	+	65	A	87	W
44	,	66	B	88	X
45	-	67	C	89	Y
46	.	68	D	90	Z
47	/	69	E	91	[
48	0	70	F	92	\
49	1	71	G	93	]
50	2	72	H	94	^
51	3	73	I	95	_
52	4	74	J		
53	5	75	K		

3.3.4 磁気エンコーダのテスト

画像やアプリケーションに関係なく、プリンタの磁気エンコード機能を実行します。

フィールド	説明
トラック データをエンコード	磁気トラックデータ： ■ トラック 1: ■ トラック 2: ■ トラック 3: センチネル： ■ 開始： ■ 終了： サンプルデータを生成： エンコード： カードにエンコーディング情報を印刷する：
トラックデータを読み取る	[エンコーダにカードを送る]： [バッファデータを読み取る]： [カードを排出する]：

3.3.5 スマートカードエンコーディングのテスト

プリンタのスマートカードエンコーダをテストする機能を提供します。

フィールド	説明
SAM ファームウェアの互換性を確認	
インストール済みテクノロジーを表示	使用可能なオプション： ■ PROX ■ iCLASS/iCLASS SE ■ MIFARE ■ 接触型スマートカード ■ SEOS ■ DesFire
リーダーにカードをドッキングする	このリンクを選択すると、プリンタで磁気エンコーダとカードをドッキングします。
カードを排出する	このリンクを選択すると、テストが実行された後にプリンタからカードを取り出します。
接続：	リストからエンコーダのタイプを選択します。

フィールド	説明
テスト	実行するテストを選択します。使用可能なオプション： ■ [Perform Reader Test]（リーダーテストを実行する） ■ [Get Vendor Name]（ベンダー名を取得する） ■ [Get Vendor IFD Version]（ベンダーの IFD バージョンを取得する） ■ [Get Vendor IFD Type]（ベンダーの IFD タイプを取得する） ■ [Get Reader System Name]（リーダーシステム名を取得する） ■ [Get Reader Friendly Name]（リーダーフレンドリー名を取得する） ■ [Get Reader Max Data Rate]（リーダーの最大データレートを取得する） [テストを実行] をクリックして、テストを実行します。
自動スクロール	このボックスをオンにすると、新しい情報を取得したときに、ステータスウィンドウのテスト結果を自動的にスクロールします。
結果をクリア	ステータスウィンドウでテスト結果をクリアするには、このリンクを選択します。

3.4 [ユーティリティ] タブ

このタブには、プリンタのメンテナンス、診断、および構成に関するいくつかの設定がいくつかあります。

フィールド	説明
メンテナンス	
プリンタのクリーニング	クリーニングカードを使用してプリンタをクリーニングする方法を指定します。
センサーのキャリブレーション	リボンセンサとフィルムセンサのキャリブレーションの方法を指定します。
マネージャーを更新	プリンタのファームウェアとドライバのアップデートを確認、管理、およびダウンロードします。
[Diagnostics]（診断）	
テスト印刷	現在のドライバ設定を使用してサンプルカードをプリンタに送信します。
セルフテスト	プリンタでオンボードセルフテストを有効にするコマンドを送信します。
PRN ビューア	印刷ファイル（PRN）を画像として表示するか、ファイルをプリンタに送信します。
カラーアシスト	カラーマッチングのために印刷して使用できるサンプルカラーの見本を作成します。
[Configuration]（構成）	
内部プリンタの設定	プリンタに保存されている設定を変更します。
ドライバの既定値	プリンタインスタンスの初期設定を保存および復元します。

3.4.1 プリンタのクリーニング

ページの指示に従って、プリンタをクリーニングします。クリーニングルーチンは、現在の印刷ジョブがすべて完了した後に開始します。

[CardPath]（カードパス） オプションは、プリンタにクリーニングルーチンを送信します。ページの指示に従って、カードのパスをクリーニングします。

[Film Roller]（フィルムローラー） オプションはクリーニングルーチンをプリンタに送信します。ページの指示に従って、フィルムローラーをクリーニングします。

3.4.2 センサーのキャリブレーション

【リボンのキャリブレーション】オプションは、リボンのキャリブレーションコマンドをプリンタに送信します。ページの指示に従って、リボンセンサーをキャリブレーションします。

【フィルムのキャリブレーション】オプションは、フィルムのキャリブレーションコマンドをプリンタに送信します。ページの指示に従って、フィルムセンサーをキャリブレーションします。

3.4.3 更新マネージャー

これを選択すると、プリンタのファームウェアとドライバのアップデートを確認、管理、参照、およびダウンロードできます。各アップデートは、製品、バージョン、ステータス、およびダウンロードの進行状況によって識別されます。

フィールド	説明
更新を確認	利用可能なファームウェアとプリンタドライバのアップデートを確認するには、このリンクをクリックします。利用可能なアップデートは、製品、バージョン、ステータス、およびダウンロードの進行状況別で表示されます。
更新フォルダを参照	ウィンドウを開いて、PC または使用可能なネットワークに保存されている更新フォルダを参照します。
【プリンタのファームウェアを更新】タブ	お使いのコンピュータに接続されている使用可能な HID プリンタを一覧表示します。
ファームウェアの更新プロセス	プリンタのファームウェアを更新する手順について説明します。
ファームウェアファイルを選択	ウィンドウを開いて、保存されたファームウェアファイルを参照します。
ファームウェアの更新を開始する	このボタンをクリックすると、選択したプリンタでファームウェアの更新を開始します。

3.4.4 テスト印刷

選択した設定に基づいてサンプルカードを印刷します。

フィールド	説明
表面	画面の左側からカードを画面の右側にあるカードのアウトラインにサンプルカードをクリックアンドドラッグします。カード画像は、追加のサンプルカードを既存のイメージにドラッグして変更できます。両面モジュールが検出された場合は、【裏面】カードアウトラインが表示されます。カード画像は、【詳細】タブで設定された向きに従って表示されます。
印刷	サンプルカードを選択したら、このアイコンをクリックしてサンプルカードを印刷します。【ファイルに印刷】チェックボックスがオンの場合に、このオプションを使用すると、ファイルの場所とファイル名を指定する新しいウィンドウが開きます。
ファイルに印刷	サンプルカード画像を .prn ファイルとして保存します。
印刷枚数	印刷するサンプルカードの数を設定します。矢印を使用して、印刷するカードの数を指定します。指定できる値は 1 - 99 です。
テキストを表示	このオプションを選択して、サンプルカードの上部にいくつかのサンプルテキストを表示します。このオプションをオンにすると、【フォント】、【色】、【サイズ】オプションを調整できます。
フォント	カード上のサンプルテキストのフォントを変更します。このフィールドは、【テキストを表示】オプションが選択されている場合に使用できます。
カラー	カード上のサンプルテキストの色を変更します。このフィールドは、【テキストを表示】オプションが選択されている場合に使用できます。
サイズ	カード上のサンプルテキストのフォントサイズを変更します。このフィールドは、【テキストを表示】オプションが選択されている場合に使用できます。

3.4.5 セルフテスト

ファームウェアの制御機能コマンドを実行しプリンタのモーターとセンサを使用する機能を提供します。これらのテストでは、プリンタの機能を分離して実行し、動作ステータスを判断することができます。

フィールド	説明
センサステータスのポーリング	選択すると、[ポーリングの間隔：(秒)] フィールドで指定された間隔で各センサーがチェックされます。
ディスプレイを更新	選択すると、プリンタのディスプレイに表示されている内容が、[プリンタのディスプレイパネル] に表示されます。
ポーリングの間隔：(秒)	プリンタステータスのそれぞれチェックする前に待機する秒数を設定します。指定できる値は 1 - 30 秒です。
センサー / 値	プリンタセンサーのリストとその初期設定値を表示します。
プリンタのディスプレイパネル	現在のプリンタディスプレイを表示します。このウィンドウは、プリンタのステータスが変わると更新されます。
機械試験	使用可能な機械試験を表示します。 ■ プリントヘッドを上げる ■ プリントヘッドを下げる ■ フリッパーテーブルをホームに戻す ■ リボンセンサーのキャリブレーション（リボンの取り外し） ■ ステッピングモータを前進させる（カードの取り外し） ■ ステッピングモータを逆回転する ■ リボン巻き取りモーターの運転（リボンの取り外し） ■ リボン供給モーターの運転（リボンの取り外し） ■ プリントヘッドリフトモーターの運転 ■ フィルムセンサーのキャリブレーション ■ プリンタを再起動する ■ 転写ヘッドリフトモータの電源を入れ直す ■ フィルム供給モーターの運転（フィルムの取り外し） ■ フィルム巻き取りモーターの運転（フィルムの取り外し）
セルフテスト	使用可能なテストを表示します。 ■ アライメントセルフテスト ■ セルフテストのデバイス設定 ■ レジンセルフテスト ■ カラーフォト 1 ■ カラーフォト 2
テストを実行	選択した機械試験またはセルフテストを実行するには、このリンクをクリックします。

3.4.6 PRN ビューア

PRN ビューアは、印刷ファイル（PRN）を画像として表示する機能を提供します。プリンタに印刷ファイルを送信して適切なレイアウトになっているか表示し、画像の欠陥がプリンタに送られるファイルの一部であるかどうかを確認し、プリンタドライバの設定が PRN ファイルと同じであることを確認できます。サンプルのコピーやトラブルシューティングのために、これらのコピーを印刷することもできます。

フィールド	説明
PRN	
ファイルを選択	このボタンをクリックすると、コンピュータ上に保存されているプリンタファイルを参照できます。パスとファイル名はファイル画像の上に表示されます。
プリンタに送信	このボタンをクリックして、プリンタにファイルを送信します。
カラー平面	
サイド 1/ サイド 2	メニューを開いて、このカードの各カラー平面を表示し、画像の欠陥がないかどうかを判断します。
画像を保存	カラー平面のいずれかを .bmp ファイルとして保存するには、このボタンをクリックします。

3.4.7 カラーアシスト

【カラーアシスト】タブを開き、カードに印刷する色を正確に示す RGB 値を定義します。

フィールド	説明
パレット	
パレットをリセット	新しいまたは将来の作業のためにパレットをリセットします。
グラデーションを生成	
彩度	色の強度を調整します。彩度が上がると、色がより純粋になります。彩度が下がると、色はよりグレイになります。
光度	白から黒のスケールで明度を調整します。
生成	このアイコンをクリックして、選択した【彩度】および【輝度】に基づく見本の色グラデーションが作成されます。
見本の管理	
見本に色を追加	このアイコンをクリックして、選択した色を色見本の視覚的なリストに追加します。
見本を削除	このアイコンをクリックして、色見本の視覚的なリストから選択した色を削除します。
印刷中	
現在のカラー 選択した見本 すべての見本	印刷するオプションの 1 つを選択します。 【現在のカラー】：現在選択されている色見本を印刷します。 【選択した見本】：視覚的なリストから複数の見本を選択できます。 【すべての見本】：視覚的なリスト内のすべての見本を選択します。
印刷	選択したオプションに従って色見本を印刷します。

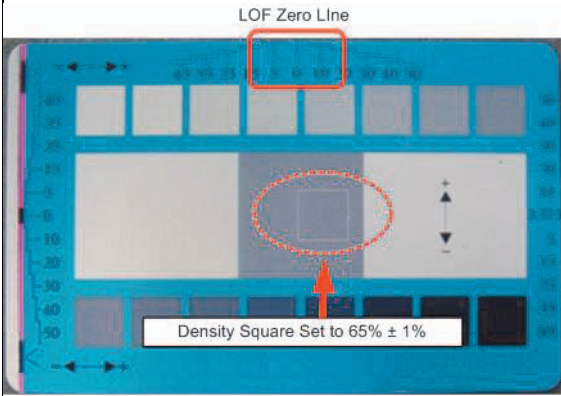
3.4.8 [内部プリンタの設定]

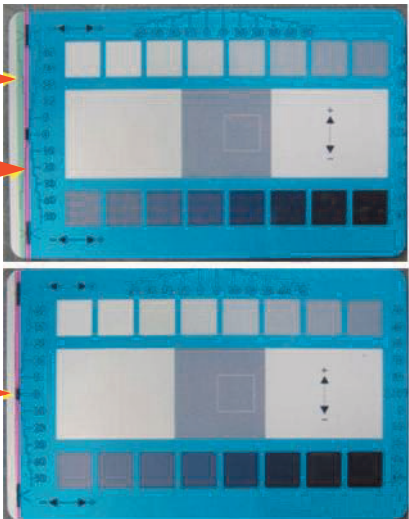
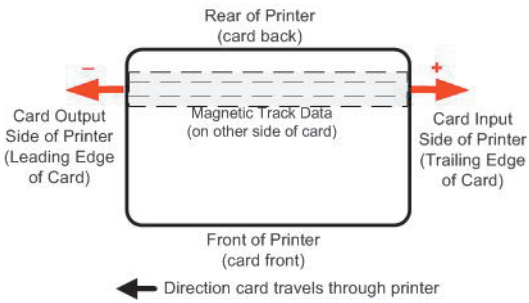
このオプションを使用して、内部プリンタの設定を調整します。これらの設定はプリンタに対して工場のカスタマイズされています。これらのプリンタ設定は、EEPROM（Electrically Erasable Programmable Read-Only Memory）に基づく HID の高度な設定です。

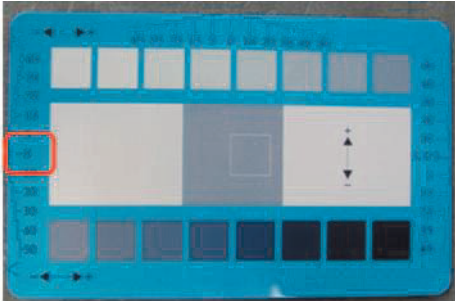
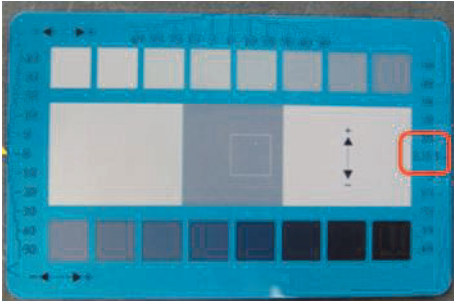
注意： すべての変更がファームウェアの設定に影響します。

フィールド	説明
名前	各設定のラベルを表示します。
値	設定の現在の値を表示します。
初期設定	設定の工場出荷時の初期設定値を表示します。
最小	設定で利用可能な最小値を表示します。
最大	設定で利用可能な最大値を表示します。
Refresh Settings (最新の設定を表示)	このリンクをクリックして、最新の値を表示します。
Edit Settings (編集の設定) 設定を保存	このリンクは、編集と保存を切り替えます。このリンクをクリックして、[値] 列の設定を編集します。すべての更新が完了したら、リンクをもう一度クリックして更新を保存します。

設定を変更するには、**[Edit Settings]（編集の設定）** リンクをクリックしてください。値の列で、行の数値を変更します。すべての更新が正しい場合は、**[設定を保存]** リンクをクリックします。

設定	説明
ヘッド抵抗	これは工場出荷時の設定です。基板またはプリントヘッドを交換した場合、この数値を調整します。プリントヘッドの設定番号はプリントヘッドの下側に表示されています。数字は次のとおりです。R = XXXX。
印刷左開始位置	アライメントセルフテストカードを印刷します。 フォームゼロのラインの左枠がカード端に表示されるまで、[印字左開始位置] を上下に調整します。 密度正方形を測定します。画像濃度を $65\% \pm 1\%$ に調整します。 
画像の明るさ	このオプションは、印刷中にプリントヘッドが使用する熱量を増やしたり減らしたりすることによって印刷画像の全体的な明るさを設定する場合に使用します。 上下の矢印を使用して熱量を増減します。 重要： 高すぎる値を設定すると、リボン詰まりや故障が発生する恐れがあります。

設定	説明
印字上開始位置	アライメントセルフテストカードを印刷します。 緑色の枠線が削除され、転写アライメントブロック全体が下図のようになるまで、 【 印刷上開始位置 】を調整します 注意： ローラーの位置が変わるため、緑色の枠線がカードの上部にわずかな角度で表示されることがあります。 転写の端 (緑色の枠線) 転写アライメントブロック 一度調整した画像 
磁気エンコード開始位置	このオプションは、磁気ストライプエンコーダが組み込まれている場合にのみ使用できます。 このオプションは、プリンタがカードの磁気ストライプ上にある磁気トラックデータのエンコードを開始する開始点を調整する場合に使用します。 この値を調整するときは、カードとその磁気ストライプがカードがプリンタを通過するときと同じ相対位置に常に留まることに注意してください。 磁気データの方向 これらのボタンの矢印は、磁気データがカード上の磁気ストライプ上を移動する方向を示します。 正の値を入力すると、磁気データの先頭がカードの後端またはプリンタのカード入力側に移動します。 最大調整範囲 最大調整範囲は 0 - 120 です。原則として、20 は 0.030 インチ (0.8mm) と等しくなります。 注意： 低すぎる負の値を設定すると、カードの磁気ストライプがエンコーディングヘッドに達する前にプリンタによってエンコーディングが開始される場合があります。 

設定	説明
開始位置を移動	アライメントセルフテストカードを印刷します。 TOF ゼロのラインがカード端に位置するまで 【開始位置を移動】 を調整します。 【開始位置を移動】 の値をあまりにも低く設定すると、転写ローラーがカード前面と接触し、転写でジャムが発生する恐れがあります。 
終了位置を移動	アライメントセルフテストカードを印刷します。 【終了位置を移動】 に正の数に設定すると、画像の長さが広がります。 【終了位置を移動】 に負の数に設定すると、画像の長さが狭まります。 
温度オフセットを移動	プリンタとプリンタソフトウェアドライバの両方が内蔵の転写ローラーを制御します。 転写ローラーの温度を変更するには、プリンタの設定の 【詳細】 タブ内の 【画像転写】 選択で温度を調整します。調整すると、次の印刷ジョブと共に他のプリンタドライバ情報と共に新しい温度設定が送信されます。 印刷が開始する前に、転写ローラーは新しい温度設定に自動的に調整されます。この新しい温度設定は、プリンタドライバで再度変更されるか、またはプリンタがオフになるまで、プリンタ内でプログラムされたままになります。 プリンタを 【オフ】 にすると、次回プリンタを 【オン】 にしたときに、転写ローラーが自動的にリセットされ、初期設定の温度に戻ります。 プリンタの電源をオフにします。 技術者向けの注： プリンタの電源をオフすると、転写ローラーの温度は初期設定にリセットされます。ただし、プリンタドライバの温度設定は変更されるまで変わりません。
	危険： プリンタの転写ローラーは 175°C (350°F) を超える温度になることがあります。転写ローラーの操作には十分注意してください。プリンタの電源をオフにして 20 分が経過するまでは、絶対に転写ローラーに触れないでください。 DANGER: Le rouleau de transfert de l'imprimante peut atteindre des températures supérieures à 350°F (175°C). Soyez extrêmement prudent lorsque vous utilisez le rouleau de transfert. Ne touchez jamais le rouleau de transfert à moins que l'alimentation de l'imprimante a été éteint pendant au moins 20 minutes.

設定	説明
エンコーダのフリップ角度	この設定を使用して、フリッパーの位置を微調整します。 注意： エンコーダが存在する場合にのみ使用されます。
印刷フリップ角度	この設定を使用して、カードがプリンタからフリッパーに移動しにくい場合は、フリッパーのホーム位置を微調整します。
印刷フリップレベル	このオプションを使用してフリップ操作の後にカードパスと同じレベルになるようにフリッパーの位置を設定します。
Ribbon Print Take-up Tension (印刷時リボン巻き取り張力)	これは、印刷時のカラーリボンの張力を制御します。リボンのしわがカードに表示されている場合は、リボンの張りを調整します。 注意： 調整すると、画像の長さが適度に変更されます。
印刷時リボン供給張力	これは、印刷時のカラーリボンの供給側の張力を制御します。リボンのしわがカードに表示されている場合は、リボンの張りを調整します。
フィルム延伸補正	印刷するとき、フィルム上の画像の位置は、前のフィルムパネルが使用されているかどうかによって異なります。エラー後の最初のカードが、残りのカードから移動されている場合は、この設定を調整します。
別の磁気確認	1 に設定すると、カードにエンコードされているすべてのデータを検索でき、迅速に磁気確認することが手順が可能になります。0 に設定すると、カードに書き込まれたすべてのデータが検証されます。
高抗磁力の DAC 調整	磁気ドライブの電流を高保磁力 / 超高保磁力カード向けに微調整します。新しいカードストックで磁気検証エラーが発生する場合には、調整します。
低抗磁力の DAC 調整	磁気ドライブの電流を低保磁力 / 中保磁力カード向けに微調整します。新しいカードストックで磁気検証エラーが発生する場合には、調整します。
レジン熱量調節	レジンセルフテストカードを印刷します。 この調整は、印刷されたブラックレジンテキストおよびバーコードがぼやけていたり、薄すぎたり、濃すぎる場合に使用します。
スリープタイム時ヒーターオフ	この設定は、プリンタがアイドル状態になった後、またはプリンタのヒーター電源がオフになる低電力状態に入ってから経過時間を調整します。
ヒーター低電力時スリープタイム	この設定は、プリンタがアイドル状態になり、プリンタが低電力状態に入ってから経過時間を調整します。
ブラッシュポイント	ブラッシュポイントは、印刷中の補正です。 ■ 染料転写はありません。 ■ カードの一部に明るいグレー線はありません。 ■ 白になるはずです。
転写時フィルム巻き取り張力	■ 負の値に調整すると、カードが詰まる恐れがあります。 ■ 正の値に調整すると、詰まりの解消に役立つ場合があります。 注意： 調整は、フラッシュやにじみに影響します。
印刷時フィルム供給張力	重要： フィルムドライブは、フィルム張力のベースラインを設定します。再販業者やエンドユーザーはこの設定を調整しないでください。 注意： 調整すると、画像の長さが適度に変更されます。
クリーニングレート	この調整により、クリーニングレートが 2000 から新しい設定に変更されます。
転写時放熱レベル	この設定は、転写ファンがオンになると調整されます。 ■ 0、1、2 - 転写時のみ転写ファンがオンになります。 ■ 3 - 転写ローラーの温度が上昇すると転写ファンがオンになります。 ■ 4 - スリープモードでないときはファンを常にオンにします。

設定	説明
EAT 無効	Environmentally Adaptive Transfer (EAT) は、プリンタの周囲の空気の状態に基づいて転写温度を自動的に調整します。 これは【オン】(1) または【オフ】(0) のスイッチです。 注意: 極端な条件では、転写ローラーの温度設定を 20°C (68°F) 上げたり下げたりすることができます。
ビープ音無効	この設定により、EE 設定が更新された後にプリンタでビープ音が鳴らなくなります。
eSTANDBY_TEMP	このオプションは、プリンタがスタンバイモードのときに使用される温度を変更します。
磁気エンコーダオフセットするフリッパーの位置	この設定は、磁気エンコーダに対するフリッパーの位置を微調整します。磁気エンコーダが取り付けられている場合のみ使用します。
画像長さ	カード上の画像の長さを微調整します。画像の長さが短すぎる場合は、この値を大きくします。画像の長さが長すぎる場合は、この値を小さくします。
内部エンコーダオフセット (mm 単位)	ベイ 0 にドッキングするときに、カードの位置を微調整します。
フラットナー開始位置オフセット	フラットナーローラーが接触する場合に、カードの位置を調整します。
ジョブキャンセルのタイムアウト時間	低速な PC では、すべての印刷ジョブをキャンセルするのが難しい場合があります。すべての印刷ジョブがキャンセルされず、印刷が再開される場合は、この値を大きくします。
リボンのキュー位置のオフセット	印刷する前にリボンの位置を微調整します。前のパネルで印刷を開始するか、次のパネルに印刷するかを調整します。
磁気確認	1 に設定すると、エンコードされた磁気データの検証が有効になります。

3.4.9 ドライバの既定値

この設定では、このプリンタインスタンスの現在の設定を既定値として保存できます。設定をファイルに保存して、同じプリンタモデルの他のプリンタインスタンスに適用できます。

フィールド	説明
初期設定を保存	現在の設定をこのプリンタインスタンスのシステムの初期設定にするには、【保存】をクリックします。 これらの設定をファイルに保存する場合。 1. チェックボックスをオンにして【保存】をクリックします。 2. この操作を確認するプロンプトが表示されたら、【はい】をクリックします。 3. ファイルの場所を選択し、ファイルに名前を付けます。【保存】をクリックします。
初期値に戻す	保存したシステムの初期設定ファイルを開き、選択したプリンタに適用できます。プリンタは同じモデルでなければなりません。

セクション 4

4 HID プリンタステータスマニター

HID プリンタステータスマニターには、カードプリンタの印刷ジョブに関する情報が表示されます。プリンタドライバのインストール中に、HID プリンタステータスマニターをインストールする場合に推奨されるオプションが表示されました。

インストール後、ステータスマニターはスタートアップ時に起動するように設定されています。スタートアップフォルダのショートカットまたは通知領域のアイコン（隠されている可能性があります）からアクセスできます。HID ステータスマニターのアイコンを PC からいくでもアクセスできるようにするには、タスクバーに固定するか、Windows の設定を使用してアイコンを常にタスクバーに表示します。

ステータスマニターの機能には、デスクトップ通知の有効化とカスタマイズ、システムログイベントの保存またはオープン、印刷ジョブのキャンセル、テクニカルサポートケースの送信などがあります。

ステータスマニターを使用すると、ネットワーク接続（イーサネット）または USB ケーブルを介して、PC に接続されているすべてのプリンタを監視できます。プリンタは、上位レベルにプリンタグループがあり、サブグループにプリンタのインスタンスがあるデバイスツリーとも呼ばれるフォルダ構造で表示されます。各ノードと各インスタンスは構成および監視できます。

4.1 [構成] タブ

このタブでは、プリンタインスタンス別に印刷ジョブステータスの通知方法を設定できます。

デバイスツリーでプリンタノードまたはプリンタインスタンスのいずれかを選択できます。画面の左側にあるプリンタノードを選択している場合、画面の右側の [オプション] タブで選択した項目を変更すると、そのプリンタタイプのすべてのインスタンスに影響します。個々のプリンタインスタンスを選択した場合は、オプションを個別に変更できます。

フィールド	説明
警告オプション	アラートの通知方法を指定します。次のオプションから選択できます。 [デスクトップメッセージ] ：メイン画面の右側に小さなウィンドウを表示します。 [アイコン警告] ：タスクバーにアイコンを表示します。アラートがアクティブになると、アイコンが点滅します。
メッセージ設定	デスクトップメッセージの特性を設定します。設定は次のとおりです。 [Duration] (期間) ：エラーが発生したときに画面にエラーメッセージを表示する時間を設定します。利用可能な設定は 3 - 30 秒です。初期設定は 3 秒です。 [Transparency] (透明) ：画面に表示されるメッセージの背景色を設定します。使用可能な値は 0 - 80% です。低い数値に設定すると、メッセージウィンドウの背景の透明度が低くなります。初期設定は 50% です。 [メッセージのプレビュー] ：現在選択されている設定を使用してデスクトップメッセージを表示します。
プリンタ	この選択項目は、 [アクティブなジョブ] タブが表示されているときに表示されます。 [すべてキャンセル] は、プリントキュー領域で待機中のすべてのジョブを削除します。
保存	このプリンタインスタンスに対して選択されたオプションを保存します。 [保存] ：現在設定されている設定を保存します。 [保存して終了] ：設定を保存し、HID プリンタステータスマニターを閉じます。

4.2 [システムイベントログ] タブ

このタブには、最後にログが消去された後のすべての印刷イベント（エラー、警告、情報、またはパスワード）が一覧表示されます。イベントログは、Windows イベントビューアで表示できる EVTX ファイルとして保存できます。システムイベントログを HID 技術サポートに送信して、問題の解決に役立てることができます。

フィールド	説明
ログ	現在のログファイルを保存するか、保存されたログファイルを開きます。次のオプションから選択できます。 [名前をつけて保存] ：新しいウィンドウを開き、イベントログを保存する場所を選択します。 [保存されているログを開く] ：新しいウィンドウを開いて、保存したイベントログの場所を参照します。
リフレッシュ	システムイベントログを更新し、現在のログ情報を再表示します。
クリア	システムイベントログ内のすべてのエントリを削除します。ログをクリアするためには、管理者権限でステータスマニターを再起動するように指示されることがあります。

4.3 [サポート] タブ

このタブには、ステータスマニターアプリケーションのヘルプを表示するためのオプションが表示されます。

フィールド	説明
ヘルプ	オンラインヘルプファイルへのリンクを開きます。
バージョン情報	HID ステータスマニターの印刷ドライバのバージョンと著作権情報を表示するウィンドウが開きます。
技術サポート	技術サポートケースを提出するための HID 技術サポートへのリンクを開きます。

このページは意図的に空白にしています。

セクション 5

5 イーサネットオプション

5.1 はじめに

FARGO® HDP®6600 高解像度カードプリンタ / エンコーダのイーサネットオプションには、イーサネットポートと内蔵プリンタサーバーが含まれています。

プリンタ管理：プリンタドライバは双方向のステータス情報を提供し、他のネットワークプリンタと同様にプリンタの監視と管理を行うことができます。

互換性：イーサネットオプションは、IEEE 802.3 10/100 Base-T イーサネットメス RJ45 コネクタを使用する TCP/IP および 802.3 イーサネットプロトコルとの互換性を提供します。

アプリケーション：イーサネットオプションは、カードプリンタ / エンコーダに適用されます。イーサネットオプションを正しくインストールして構成すると、これらのプリンタは、USB インタフェースを使用して PC に直接接続されているプリンタと同じように印刷できます。

注意：特定のプリンタ名への参照は、デモ目的でのみ使用されます。プリンタの名前は、使用してプリンタによって異なります。

5.2 技術仕様

イーサネットのシステム要件は次のとおりです。



注意： 安全のため、建物の外での直接接続に イーサネットを使用しないでください。

機能	要件
ネットワーク	IEEE 802.3 10/100 Base-T イーサネットネットワークが必要です。
プリンタ	イーサネットオプションがインストールされたプリンタが必要です。
プリンタ構成	TCP/IP はネットワーク通信に使用されるため、プリンタの IP アドレスとサブネットマスク（ネットワーク上で認識される前に）を構成する必要があります。 また、サブネット間の通信を可能にする、デフォルトゲートウェイ用の追加のネットワーク設定を構成することもできます。 自動構成では、DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）もサポートされています。

機能	要件
ホストコンピュータ	■ Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット) ■ Windows 8 / 8.1 (32 ビットおよび 64 ビット) ■ Windows 10 (32 ビットおよび 64 ビット) ■ Windows Server 2008 R1 (32 ビットおよび 64 ビット) ■ Windows Server 2008 R2 (64 ビットのみ) ■ Windows Server 2012 ■ Windows Server 2012 R2 ■ Windows Server 2016
ホストプリンタドライバ	ホスト PC には、イーサネットをサポートする正しいプリンタドライバがインストールされている必要があります。 注意： このドライバは、プリンタの IP アドレスに印刷するように設定する必要があります。

5.3 機能仕様

イーサネットオプションには以下の機能があります。

機能	説明
同時印刷	複数の PC からネットワークプリンタに同時に印刷します。
プリンタのフィードバック	ネットワークプリンタから PC へのステータス情報を送信します。
Web ページ	すべての Web ブラウザでも簡単にプリンタを設定できます。
パスワードのセキュリティ	パスワードセキュリティは、管理者のみに提供されます。
SNMP	MIB-II (管理情報ベース、第 2 版) をサポートする SNMP (簡易ネットワーク管理プロトコル) エージェントを提供します。
アップグレード	ネットワークからのファームウェアのアップグレードをサポートします。
トラブルシューティング	ネットワークのトラブルシューティングのための Ping クライアントを提供します。
SSDP	SSDP (Simple Service Discovery Protocol) は、ローカルネットワークでイーサネット接続があるプリンタを見つけるために使用されます。

5.4 ネットワークサービス

イーサネットオプションは、次のサービスを提供します。

- 印刷サーバー
- Web サーバー

注意： その他のサービスには、Ping クライアント、アドレス割り当て、プリンタの検出などがあります。

5.4.1 印刷サーバー

印刷サーバーは、ローカルエリアネットワーク（LAN）を介してクライアント PC に（USB インターフェイスに直接接続されたプリンタと同じ方法で）印刷サービスを提供します。この印刷機能を提供するには、印刷サーバーを適切に構成する必要があります。

- 印刷サーバーは、印刷時に最大 8 台のクライアント PC をキューに入れることができます。各 PC とプリンタとの間の通信は、双方向の TCP/IP インタフェースを介して実施されます。
- すべてのクライアントは、ローカル PC にインストールされているプリンタドライバを使用して、標準の Windows 印刷システムでプリンタに印刷ジョブを送信し、プリンタジョブおよびエラーを監視できます。

したがって、印刷ジョブが成功したかどうか、また印刷ジョブの処理中に発生した問題を把握できます。

5.4.2 Web サーバー

HTTP サービスは、プリンタを設定するためのインターフェイスである Web ページを提供します。

プリンタは、SNMP（簡易ネットワーク管理プロトコル）エージェントとして動作し、ネットワーク管理者がプリンタのネットワークインタフェースをサポートできるようにします。

注意： 標準ホスト MIB-II は、ネットワークのプリンタのユーティリティを最大限に活用するために実装されています。

5.5 イーサネット Web ページ

イーサネットに接続されたプリンタのイーサネット Web ページを使用して、プリンタの属性を表示します。プリンタの設定を変更するには、有効なユーザー名とパスワードを入力して管理者権限を確認する必要があります。

5.5.1 ホームページへのアクセス

1. ローカル PC 上のネットワークブラウザアプリケーション用のウィンドウを開きます。
2. プリンタの IP アドレスを見つけます。この情報をプリンタのディスプレイから取得する方法については、[セクション 5.6.1 プリンタの IP アドレスへのアクセス](#)を参照してください。
3. 「http://」とアクセスするプリンタの IP アドレスをブラウザのアドレスバーに入力します。

注意： プリンタのインストール時に IP アドレスが変更されます。

4. **Enter** キーを押します。

ホームページが表示されます。

5.5.2 ホームページ

[ホーム] ページには、プリンタに関する一般的な情報が表示されます。



フィールド	説明
プリンタ情報	
シリアル番号	プリンタの一意の固定シリアル番号を表示します。
ファームウェアバージョン	現在のファームウェアのバージョンを表示します。
ハードウェアアドレス	一意のイーサネットデバイス識別子である、プリンタの一意の固定ハードウェアアドレス (MAC) を表示します。
IP アドレス	インターネットプロトコルアドレス。
IPv6Address	インターネットプロトコルアドレス。
サプライ情報	
[Ribbon] (リボン)	印刷リボン。以下の情報が含まれます。[種類]、[部品番号]、および [Percent Remaining] (残りのパーセント)。
中間フィルム	HDP フィルム。以下の情報が含まれます。[種類]、[部品番号]、および [Percent Remaining] (残りのパーセント)。
プリンタの IP アドレスの変更	ネットワーク設定にアクセスして、現在のネットワーク設定を表示または変更します。セクション 5.5.4 ネットワーク設定の構成を参照してください。
設定	環境設定にアクセスします。セクション 5.5.5 設定を参照してください。

5.5.3 設定の変更

設定を変更するときは、ユーザー名とパスワードを入力して管理者権限を確認する必要があります。続行するには、プリンタを再起動する必要があります。

注意：ユーザー名とパスワードに表示されるウィンドウは、使用しているブラウザによって異なります。フィールドに入力する情報は同じです。ここでは、Google Chrome の例を表示しています。

1. 正しいユーザー名を入力します。初期設定のユーザー名は「root」です。
2. パスワードを入力します。初期設定のパスワードは空白です。
パスワードを変更するには、セクション 5.5.5.1 パスワードの変更を参照してください。
3. **[Sign In] (サインイン)** をクリックします。
4. ユーザー名とパスワードが受け入れられない場合、別のログインプロンプトが画面に表示されます。正しいユーザー名とパスワードを使用して、同じ手順を繰り返します。
5. **[確認]** ウィンドウが表示されます。**[Restart Printer] (プリンタを再起動)** をクリックします。

プリンタが再起動されると通知が表示されます。

5.5.4 ネットワーク設定の構成

[ネットワーク設定] タブを選択します。**[ネットワーク設定]** ページに現在のネットワーク設定が表示されます。

5.5.4.1 TCP/IP 設定

フィールド	説明
TCP/IP	伝送制御とインターネットプロトコル (TCP/IP) 設定を使用して、ネットワーク通信を変更します。
SNMP	SNMP (簡易ネットワーク管理プロトコル) を有効または無効にし、設定を変更します。
Discovery (検出)	デバイス検出の設定を有効または変更します。

1. 現在の TCP/IP ネットワーク設定を表示するには、**[TCP/IP]** リンクを選択します。

フィールド	説明
IPv4	HDP6600 カードプリンタネットワークパラメータで DHCP (ダイナミックホストコンフィグレーションプロトコル) を使用するか、固定の IP アドレス (恒久的に割り当てられたアドレス) を維持するかを設定します。使用可能なオプション： [DHCP] または [固定] 。
IPv6	HDP6600 カードプリンタネットワークパラメータで、IPv6 アドレスを自動的に設定するか、恒久的に割り当てられた IP アドレスを維持するか、IP アドレスを無効にするかを設定します。使用可能なオプション： [無効] 、 [自動] 、 [固定] 。
全般	ドメインネームシステム (DNS) 名、ポート番号、および自動または固定で割り当てられる DNS サーバーアドレスを設定します。利用可能なフィールドは [Host Name] (ホスト名) 、 [ポート] (必須) です。 [DNS] オプションは以下の通りです。 [自動] または [固定] 。

2. 必要な変更を行い、**[保存]** をクリックします。

注意：有効なユーザー名とパスワードを入力して、管理者権限を確認する必要があります。変更を保存するには、プリンタを再起動する必要がある場合もあります。セクション 5.5.3 設定の変更を参照してください。

5.5.4.2 SNMP 設定

1. **[SNMP]** リンクを選択すると、現在の SNMP ネットワーク設定が表示されます。

フィールド	説明
SNMP 設定	SNMP（簡易ネットワーク管理プロトコル）を有効または無効にします。使用するバージョンを選択します。利用可能なオプションは、 [SNMP v1/v2c] および [SNMP v3] です。 [UDP ポート設定] も指定してください。
SNMP v1/v2c(IP)	SNMP v1/v2c 設定の [コミュニティ名を読み込む] と [コミュニティ名を書き込む] に入力します。
SNMP v3	SNMP v3 の設定では、 [ユーザー名を読み込む / ユーザー名を書き込む] 、 [セキュリティレベル] 、 [auth-password] （認証 - パスワード）、 [権限 - パスワード] を入力します。
デバイス	このデバイスの [位置] 、 [連絡先] 、 [暗号化アルゴリズム] 、 [認証方法] を入力します。

2. 必要な変更を行い、**[保存]** をクリックします。

注意： 有効なユーザー名とパスワードを入力して、管理者権限を確認する必要があります。変更を保存するには、プリンタを再起動する必要がある場合もあります。セクション 5.5.3 設定の変更を参照してください。

5.5.4.3 検出設定

1. **[Discovery]**（検出）リンクを選択すると、現在のデバイス検出のネットワーク設定が表示されます。

フィールド	説明
デバイスの発見	デバイスの検出をオンまたはオフにします。

2. 必要な変更を行い、**[保存]** をクリックします。

注意： 有効なユーザー名とパスワードを入力して、管理者権限を確認する必要があります。変更を保存するには、プリンタを再起動する必要がある場合もあります。セクション 5.5.3 設定の変更を参照してください。

5.5.5 設定

この設定は、インターフェースの任意のページからアクセスできます。**[設定]** ページを使用して、Web インターフェースのログインパスワードと言語の選択を変更できます。

5.5.5.1 パスワードの変更

1. **[パスワード]** リンクをクリックします。
[Web インターフェース変更パスワード] ウィンドウが表示されます。
2. 新しいパスワードを入力します。この項目は必須です。
3. 確認のために新しいパスワードを再入力します。この項目は必須です。
4. **[保存]** をクリックします。

注意： 有効なユーザー名とパスワードを入力して、管理者権限を確認する必要があります。変更を保存するには、プリンタを再起動する必要がある場合もあります。セクション 5.5.3 設定の変更を参照してください。

5.5.5.2 言語選択

1. **【言語選択】**リンクをクリックします。
[言語選択] ウィンドウが表示されます。
2. 言語を選択します。
3. **【保存】**をクリックします。

注意：有効なユーザー名とパスワードを入力して、管理者権限を確認する必要があります。変更を保存するには、プリンタを再起動する必要がある場合もあります。セクション 5.5.3 設定の変更を参照してください。

5.6 トラブルシューティング

イーサネットプリンタへの接続や印刷に問題がある場合は、以下の各手順を実行する必要があります。

5.6.1 プリンタの IP アドレスへのアクセス

イーサネット対応プリンタの追加のプリンタ表示メニューが提供され、その IP アドレスが表示されます。以下の手順に従って、プリンタの IP アドレスにアクセスします。

1. プリンタの電源を入れます。
2. プリンタがネットワークに接続されていることを確認します。
3. プリンタが IP アドレスを設定できるようになるまで最大 1 分間待ちます。
4. プリンタのディスプレイで、 > **【情報】**を選択します。
5. ドットで区切られる 4 つの数字（168.192.1.1）として表示されている IP アドレスまで、メッセージをスクロールします。

5.6.2 プリンタ接続の確認

1. プリンタに有効なネットワーク接続があることを確認します。
2. プリンタに緑色の LED が点灯していること、およびネットワークの動作中に黄色の LED が点滅していることを確認します。
3. LED で接続していることが示されない場合は、別のデバイスとのネットワーク接続を確認します。
4. 接続が OK の場合、イーサネットオプションのインストールに問題がある可能性があります。

5.6.3 プリンタの IP アドレスの確認

1. 有効な IP アドレス（0.0.0.0 は無効）をプリンタのディスプレイで確認します。
 - IP アドレスが有効な場合は、手順 4 に進みます。
 - IP アドレスが有効でない場合は、手順 2 に進みます。
2. ネットワークで DHCP を使用している場合は、固定のアドレスを使用するようにプリンタが構成されていないことを確認します（プリンタに既知で未使用の固定 IP アドレスに割り当てられていない限り）。
3. 固定 IP アドレスを使用している場合は、プリンタを削除して対象のアドレスに ping を送信して、同じアドレスを使用している他のデバイスがないことを確認します。
4. 他のデバイスが応答する場合は、利用可能な別の IP アドレスを見つける必要があります。
5. プリンタが IP アドレスをレポートする場合は、IP アドレスが接続されているネットワークのサブネットと一致していることを確認します。
6. プリンタで DHCP が無効になっている場合は、固定 IP アドレスが別のサブネットに対して以前に設定されている可能性があります。

5.6.4 ping コマンドを使用して PC がプリンタにアクセスできることを確認する

次の手順に従って、プリンタに ping コマンドを発行します。

1. コマンドプロンプトウィンドウで、「ping [IP アドレス]」と入力します。

例：C:\>ping 10.244.69.144

- 応答が成功した場合は、次のトラブルシューティング手順に進みます。
 - ping 応答が成功しなかった場合は、手順 2 に進みます。
2. PC とプリンタが同じネットワークに接続されていることを確認します。

ネットワークの別のサブネット上にあり、プリンタのネットワーク設定の一部が正しくない可能性があります。ネットワーク管理者にお問い合わせ、追加の支援を受けてください。

注意： サブネットマスクはネットワーク上の他のデバイスと同じでなければならず、一意の IP アドレスはサブネットマスクで指定されたネットワークの一部でなければなりません。

5.6.5 テストページの印刷

プリンタドライバのプロパティウィンドウからテストページを印刷します。

テストページを印刷できない場合は、次のことを検討してください。

- プリンタでエラーが発生している可能性があります。
- Windows 印刷キューに停止しているジョブがある可能性があります。
- Windows 印刷キューでプリンタが一時停止またはオフラインで動作するように設定されている可能性があります。

5.7 よくある質問

質問	回答
プリンタにイーサネットオプションがインストールされているかどうかを確認するにはどうすればよいですか？	すべてのプリンタモデルにイーサネットが標準装備されています。
イーサネットプリンタで動作する PC のオペレーティングシステムは何ですか？	■ Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット) ■ Windows 8 / 8.1 (32 ビットおよび 64 ビット) ■ Windows 10 (32 ビットおよび 64 ビット) ■ Windows Server 2008 R1 (32 ビットおよび 64 ビット) ■ Windows Server 2008 R2 (64 ビットのみ) ■ Windows Server 2012 ■ Windows Server 2012 R2 ■ Windows Server 2016
プリンタをネットワークに接続するにはどうしたらいいですか？	プリンタ背面にある RJ45 ネットワーク接続から、利用可能なネットワークに接続できます (PC に直接接続することはできません)。良好な CAT-5 以上のケーブルを使用して接続できます。
イーサネットプリンタの MAC アドレスはどのようにして見つけることができますか？	次のいずれかの操作を行います。 ■ プリンタの IP アドレスがわかっている場合は、印刷サーバーのホームページに MAC アドレスが表示されます。 ■ IP アドレスがわからない場合、またはプリンタが使用可能な IP アドレスで動作しない場合、MAC アドレスは「プリンタ設定」セルフテストカードに印刷されているデータに記載されています。
イーサネットプリンタの IP アドレスはどのようにして見つけることができますか？	イーサネットオプションが正常に機能している場合は、プリンタのディスプレイに表示されます。 【情報】 を選択し、IP アドレスが表示されるまで 【次へ】 を数回クリックします。
自分 PC から複数のイーサネットプリンタに印刷できますか？	共有ネットワークプリンタを印刷サーバーにインストールしない場合は、 【ローカル プリンター ...】 を選択します。 Windows の 【プリンターの追加ウィザード】 を使用して、新しい IP アドレスでプリンタと通信するプリンタインスタンスを作成します。 プリンタポートが既存のポートとして表示されていない場合は、新しい 【カードプリンタの TCP/IP ポート】 を作成し、適切な IP アドレスでプリンタと通信するように設定する必要があります。 追加のヘルプについては、該当する Windows のマニュアルを参照してください。
複数の PC をイーサネットプリンタに印刷できますか？	はい。各 PC は、特定のイーサネット対応プリンタ用のプリンタドライバソフトウェアをインストールし、正しい IP アドレスを使用して目的のプリンタに接続する必要があります。
PC から別のネットワークセグメントのイーサネットプリンタに印刷できますか？	はい。ネットワークの任意のセグメントにあるプリンタの IP アドレスがわかっている場合、そのプリンタに印刷できます。

質問	回答
イーサネット対応プリンタでプリンタファームウェアをアップグレードするにはどうすればよいですか？	これは、USB で接続されるプリンタと同じ方法で行われます。アップグレードを実行している PC には、プリンタをアップグレードするためのドライバがインストールされている必要があります。これは、実行している Microsoft Windows のレベルによって異なります。一般に次の手順を実行します。 1. 【設定】 > 【デバイス】 > 【HDP6600 Card Printer】（HDP6600 カードプリンタ） > 【管理】 > 【印刷設定】 から、【Driver Update Manager】（ドライバ更新マネージャー） を実行します。 2. 【ユーティリティ】 タブに移動します。 3. 【Update Manager】（更新マネージャー） ユーティリティを選択します。 4. 【更新を確認】 をクリックします。 5. 更新するプリンタを選択します。 6. インストールする更新を選択します。 7. 【ファームウェアの更新を開始する】 をクリックします。
プリンタの印刷サーバーファームウェアをアップグレードするにはどうすればよいですか？	印刷サーバーはプリンタのメインの印刷ファームウェアに統合されているため、プリンタサーバーのファームウェアを別途アップグレードする必要はありません。 注意： したがって、アップグレードはメインの印刷ファームウェアで行われます。
ネットワークのプリンタの IP アドレスが変更されている場合はどうすればよいですか？	次のいずれかの操作を行います。 ■ ネットワーク管理者にお問い合わせください。現在の IP アドレスを予約するか、イーサネットインターフェイスを設定するために使用できる特定の IP アドレスを提供するように依頼してください。 ■ 他の PC、サーバー、またはネットワークデバイスで使用されていないことがわかって IP アドレスを選択します。これらの設定を使用して、固定のネットワーク設定を使用してプリンタを構成します。 注意： これらの設定が常に利用可能であることが分かっている場合を除き、この設定を行わないでください。
別のプリンタまたは異なる IP アドレスに接続するために PC プリンタドライバを再設定するにはどうすればよいですか？	共有ネットワークプリンタを印刷サーバーにインストールしない場合は、【ローカル プリンター ...】 を選択します。Windows の 【プリンターの追加ウィザード】 を使用して、新しい IP アドレスでプリンタと通信するプリンタインスタンスを作成します。プリンタポートが既存のポートとして表示されていない場合は、新しい 【カードプリンタの TCP/IP ポート】 を作成し、適切な IP アドレスでプリンタと通信するように設定する必要があります。追加のヘルプについては、該当する Windows のマニュアルを参照してください。
インストールされているプリンタドライバが自分のプリンタの検索に使用する IP アドレスを確認 / 変更するにはどうすればよいですか？	これは、実行している Microsoft Windows のレベルによって異なります。一般に次の手順を実行します。 1. 【設定】 > 【デバイス】 > 【HDP6600 Card Printer】（HDP6600 カードプリンタ） > 【管理】 > 【プリンターのプロパティ】 を開きます。 2. 【ポート】 タブから 【Configure Port】（ポート構成） を選択します。【Host Name】（ホスト名） は、接続されているプリンタの IP アドレスを示します。 3. これがプリンタの IP アドレスと一致しない場合は、このウィンドウで変更できます。 4. 正しい IP アドレスを入力します。 5. OK をクリックします。 6. 【Apply】（適用） をクリックします。 7. 【閉じる】 をクリックします。
プリンタの IP 設定を構成するにはどうすればよいですか？	次のいずれかの操作を行います。 ■ 初期設定では、プリンタの IP アドレスは動的に割り当てられるように構成されています。つまり、ネットワークから IP アドレスやその他の設定を取得します。有効なネットワーク設定が提供される場合、それらの設定が使用されます。 ■ 固定の IP アドレスとネットワーク設定を使用して、プリンタを構成するように選択できます。

質問	回答
プリンタの固定 IP アドレスを選択するにはどうすればよいですか？	現在の IP アドレスがわかっている場合は、[ネットワーク設定] ページを使用します。プリンタの表示メニュー（[ネットワーク設定] > [TCP/IP]）を使用して、現在のネットワーク設定を固定設定として保存し、DHCP（動的な IP アドレス選択）を無効にします。 注意： 固定アドレスを保存できます。ただし、固定アドレスを使用するようにプリンタを再構成して、プリンタを再起動するでは、このアドレスは使用されません。
プリンタの背面にあるイーサネット接続の LED の意味は何ですか？	緑色の LED は、有効なイーサネット接続を示します。 オレンジ色の LED は、ネットワークのアクティビティを示します。
Windows からテストページを印刷して、プリンタとプリンタドライバのイーサネット設定を確認するにはどうすればよいですか？	これは、実行している Microsoft Windows のレベルによって異なります。一般に次の手順を実行します。 1. Windows の [設定] ページを開きます。 2. [設定] > [デバイス] > [HDP6600 Card Printer]（HDP6600 カードプリンタ） > [管理] > [プリンターのプロパティ] を選択します。 3. [全般] タブを選択します。 4. プリンタにインストールされているリボンの印刷設定が正しく設定されていることを確認してください。次に、[Print Test Page]（テストページの印刷）を選択します。

5.8 用語解説

条件	説明
デフォルトのゲートウェイ	送信デバイスのサブネット外の宛先にトラフィックを転送する（サブネットを使用するネットワーク内の）ルーターのアドレスを指定します。
DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）	ネットワークに接続されたデバイスにネットワーク設定を自動的に割り当てて、それらが連携して動作させるために使用するプロトコル。
DNS（ドメインネームシステム）	デバイスがネットワークネームサーバーから IP アドレスを見つけることを可能にするネットワークプロトコルを定義します。
DNS ドメインサフィックス	これは、完全な名前を作るためにドメイン名に追加されるサフィックスです。
DNS サーバーアドレス	これは、説明的な名前から IP アドレスに変換するサーバーのアドレスです。
ゲストユーザー	プリンタ設定を変更する権限のないユーザー。
ICMP（Internet Control Message Protocol）	インターネットのための基本的なメッセージプロトコル。
IP（インターネットプロトコル）	異なるローカルネットワーク上のデバイス間で通信できるように、デバイスとメッセージをアドレスで識別するネットワークプロトコル。
IP アドレス	ドット区切りの四つ組みの形式で通常表現される 32 ビット値の現在の IP アドレスを指定します。 注意： このアドレスは、同じローカルネットワーク上の別のデバイスと同じであってはなりません。
MAC（媒体アクセス制御）	デバイスに一意の ID を指定するネットワークデバイスに関連付けられる固有の数値アドレス。このアドレスは、その一意性を保証するためにデバイスの製造元によって割り当てられます。
MIB（管理情報ベース）	SNMP を使用してエージェントにアクセスする方法と、管理できる機能についての正式な説明。
ネットワーク設定	ネットワークインターフェースの設定に必要な基本的なネットワークパラメータ。これには、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーアドレス、および DNS ドメインサフィックスが含まれます。
Ping	ネットワークデバイスにメッセージを送信し、メッセージを返すように要求する一般的なユーティリティまたはコマンド。Ping は、デバイスがネットワーク上にあるかどうかを診断したり、接続のトラブルシューティングに使用されます。
ルートユーザー	任意のプリンタ設定を変更する管理者権限を持つユーザー。
SNMP（簡易ネットワーク管理プロトコル）	これはネットワーク管理サービスのためのプロトコルです。このプロトコルは、エージェントと呼ばれるネットワーク準拠のデバイスが管理情報ベース（MIB）に自身のデータを格納し、このデータを SNMP の要求元に返す手段を提供します。
サブネットマスク	ルーターが正しいサブネットにメッセージを送信するために使用する 32 ビットの値を指定します。
Syslog	システムイベントを記録するための標準的な方法。
TCP（伝送制御プロトコル）	デバイス間の信頼性の高いネットワーク通信を可能にするネットワークプロトコル。
TCP/IP	TCP と IP プロトコルを使用したネットワーク通信。
Telnet	これは、ユーザーが TCP/IP 接続デバイスにコマンドを送信し、応答を受信することを可能にする一般的な端末エミュレーションプログラム。
UDP（ユーザデータグラムプロトコル）	ネットワーク上でメッセージを送受信するためのプロトコルを定義します。

セクション 6

6 トラブルシューティング

このセクションでは、プリンタディスプレイと HID プリンタステータスマニターに表示されるエラーメッセージの診断に関する具体的な手順を説明します。

6.1 エラーメッセージテーブル

このセクションでは、プリンタに表示されるエラーメッセージとステータスマニターに表示されるメッセージの 2 つのトラブルシューティングについて一覧で説明します。各テーブルでは、プリンタディスプレイに表示される特定のエラー、PC に表示されるプリンタのエラーメッセージ、およびその原因と解決策が 3 つの列に表示されます。

これらの 2 つのエラーメッセージテーブルの機能以外の問題が発生した場合は、<http://www.hidglobal.com/customer-service> にアクセスしてください。

6.1.1 エラーメッセージテーブルの使用方法

プリンタディスプレイのエラーメッセージ列には、プリンタのディスプレイに表示されるエラーメッセージと番号が表示されます。次の例を参照して、プリンタディスプレイのエラーメッセージまたはエラーメッセージ番号を確認し、必要に応じてプリンタのトラブルシューティングを行うことができます。

プリンタディスプレイのエラーメッセージ	原因	解決策
リボン破損 / リボン詰まり エラーメッセージ番号 523,537 次のスクリーンショットに一致します。	リボンが次のパネルを正常に検索できません。詰まり / 故障をチェックしてください。	絡まっている場合は、絡みを取り除いてください。リボンが壊れている場合は、リボンをテープで巻き取りコアに貼り付けて補修してください。 続行するには 【再開】 を、中止するには 【キャンセル】 を押します。

エラーメッセージは、PC に表示されたときにアイコンをクリックして、HID ステータスマニターで表示することもできます。これらのアイコンから、ステータスマニターの **【設定】** タブまたはシステム **【イベント ログ】** タブを開き、追加情報を表示できます。

 HID プリンタステータスマニターの **【設定】** タブを開きます。選択したインスタンスの現在のステータスを表示するには、**セクション 4.1 [構成]** タブを参照してください。

 最新の印刷ジョブステータスを表示するには、HID プリンタステータスマニターの **【システムイベントログ】** タブを開きます。現在の印刷ジョブを表示するには、**セクション 4.2 [システムイベントログ]** タブを参照してください。

6.1.2 プリンタディスプレイのエラーメッセージテーブルを使用したトラブルシューティング

プリンタディスプレイには、プリンタの現在のステータスが表示されます。

プリンタディスプレイのエラーメッセージ	原因	解決策
キャリブレーションに失敗しました エラーメッセージ番号 508、535	フィルムまたはリボンのキャリブレーションに失敗しました。	フィルムが正しく取り付けられ、リボンが取り付けられていないことを確認します。この問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
フィルムのキャリブレーション エラーメッセージ番号 504	フィルムセンサーはキャリブレーションする必要があります。	【キャンセル】 を押して、フィルムのキャリブレーション手順を実行します。
リボンのキャリブレーション エラーメッセージ番号 527	印刷リボンセンサーをキャリブレーションする時期です。	【キャンセル】 を押して、リボンのキャリブレーション手順を実行します。
カード詰まり エラーメッセージ番号 467、476、484	プリンタの印刷ステーションまたはカード反転エリアにカードが詰まっています。	詰まりを取り除いてください。
カード詰まり：スマートカード エラーメッセージ番号 469	カードがプリンタのスマートカードのエンコードエリアで詰まっています。	詰まりを取り除いてください。
カード詰まり エラーメッセージ番号 466	転写中にプリンタでカードが詰まりました。	詰まりを取り除いてください。
カードが見つかりません エラーメッセージ番号 465	カードがプリンタに見つかりません。	カードがプリンタに詰まっていないことを確認し、 キャンセル を押します。
フィルムを確認 エラーメッセージ番号 501	フィルムが正しく移動しません。詰まり / 故障をチェックしてください。	障害物がないか確認してください。問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
フィルムセンサーのキャリブレーションエラー エラーメッセージ番号 508	フィルムセンサーのエラー。	プリンタをリセットしてください。フィルムが正しく取り付けられていることを確認してください。再試行してください。
リボンセンサーのキャリブレーションエラー エラーメッセージ番号 535	リボンセンサーのエラー。	プリンタをリセットして再試行してください。障害が続く場合は、技術サポートにお問い合わせください。
リジェクトピンを空にする エラーメッセージ番号 490	リジェクトピンがいっぱいです。	拒否された大量のカードをリジェクトビンから取り出します。 【OK】 を押して通知メッセージを消去します。 場合によっては、拒否されたカードは不完全であるかセキュリティ上のリスクがあるため、適切に処分する必要があります。
フィルムを確認 エラーメッセージ番号 500、501、506	フィルムが正しく移動しません。詰まり / 故障をチェックしてください。	障害物がないか確認してください。問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
フィルム少 エラーメッセージ番号 503	HDP® フィルムはすぐに消耗します。	多数のカードを印刷する場合は、フィルムをすぐに交換するか、フィルムがなくなるまでプリンタを監視し、新しいフィルムを取り付けます。
フィルム切れ エラーメッセージ番号 497、499	HDP フィルムが使い果たされました。	新しいフィルムロールを取り付けて、 【再開】 押して続行するか、 【キャンセル】 を押してリセットします。

プリンタディスプレイのエラーメッセージ	原因	解決策
無効なフィルム エラーメッセージ番号 493	HDP フィルムが正しくプログラムされていないか、破損しています。	正しいフィルムがフィルムカートリッジに取り付けられていることを確認します。
初期化に失敗しました エラーメッセージ番号 455、456	プリンタの起動中にエラーが発生しました。	プリンタをリセットして再試行してください。問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
オプションファイルを確認 エラーメッセージ番号 458	プリンタが正しく設定されていないか、ハードウェアに障害があります。	プリンタをリセットして再試行してください。問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
フィルムがありません エラーメッセージ番号 498	フィルムタグの読み取りエラー。	プリンタをリセットして再試行してください。問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
リボンタグエラー エラーメッセージ番号 524	リボンタグの読み取りエラー。	プリンタをリセットして再試行してください。問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
ヒーターのエラー エラーメッセージ番号 558、559	フラットナーが過熱しています。	プリンタをリセットして再試行してください。問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
フリッパー詰まり エラーメッセージ番号 480、481	プリンタのカード反転エリアにカードが詰まっています。 フリッパーテーブルが詰まっているか、機能していません。	プリンタの反転モジュールカバーを開きます。 プリンタカバーを開けて、プリンタディスプレイにある 【進む】 および 【戻る】 ボタンを押して、反転モジュールのカードをすべて取り除きます。 フリッパーモジュールがスムーズに回転できることを確認します。プリンタの反転モジュールカバーを閉じます。 印刷を続行するには、プリンタディスプレイで 【再開】 を押します。 印刷をキャンセルするには、HID プリントステータスモニターから 【Cancel Print】 (印刷をキャンセル) をクリックします。
【Head Resistance】 (ヘッド抵抗) エラーメッセージ番号 434	ヘッド抵抗のプリンタドライバの EE 設定が範囲外です。	プリンタドライバの EE 設定でヘッド抵抗の値を入力します。 <i>セクション 3.4.8 [内部プリンタの設定]</i> の手順に従って正しい値をリセットしてください。この問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
マニュアルを参照してください エラーメッセージ番号 435、440	ハードウェアの障害により、プリントヘッド電圧を正しく設定できませんでした。	ヘッド抵抗 EE の設定が正しいことを確認してください。 プリンタをリセットして再試行してください。 この問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。

プリンタディスプレイのエラーメッセージ	原因	解決策
ヘッドリフトエラー エラーメッセージ番号 436、437、442、443	これはプリントヘッドリフトの問題です。	プリンタをリセットして再試行してください。 この問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
ヒーターのエラー エラーメッセージ番号 551、557	転写ヒーターローラーが過熱しています。	プリンタをリセットして再試行してください。 この問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
無効なリボン エラーメッセージ番号 519	許可されていないリボンがプリンタに取り付けられています。	正規の取扱代理店から正しいリボン入手してください。
ヘッドリフトエラー エラーメッセージ番号 553、554、555、556	転写ローラーのヘッドリフトに問題があります。	プリンタをリセットして再試行してください。問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
ヘッドリフトエラー エラーメッセージ番号 560	転写ローラーのヘッドリフトに問題があります。	プリンタをリセットして再試行してください。問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
ジョブデータエラー エラーメッセージ番号 544	プリンタに送られた印刷データが破損しているか途切れしました。	プリンタをリセットして再試行してください。 この問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
磁気確認エラー エラーメッセージ番号 487	プリンタは磁気書き込みを検証できませんでした。 あるいは、 磁気ストライプは正しくエンコードされていませんでした。	カードの磁気ストライプの向きが正しいことを確認して、再試行してください。 ドライバで選択した保磁力がカードの保磁力と一致していることを確認します。
複数カードの給紙 エラーメッセージ番号 475	複数のカードがプリンタに供給されました。	すべてのカードを取り出して、再試行してください。
E-Card エンコーダがありません エラーメッセージ番号 451	エンコーディングデータを送信しようとしていますが、プリンタがこのエンコーダの種類で設定されていません。	キャンセルするには、 【Cancel Print (印刷をキャンセル)】 を押します。
フィルムがありません エラーメッセージ番号 492	フィルムがプリンタに取り付けられていません。 あるいは、 フィルムの RFID タグが不正です。	フィルムを取り付けて、 【再開】 を押します。 印刷をキャンセルするには、プリンタディスプレイで 【キャンセル】 を押すか、HID プリンタステータスマニターで 【Cancel Print】 (印刷をキャンセル) をクリックします。

プリンタディスプレイのエラーメッセージ	原因	解決策
フリップモジュールがありません エラーメッセージ番号 482	両面印刷ジョブが片面印刷用のプリンタに送信されました。	プリンタディスプレイを使用して、プリンタにフリップパー機能があることを確認します。 フリップパーモジュールが取り付けられている場合は、プリンタドライバの【 両面印刷 】オプションが正しく設定されていることを確認します。 印刷を続行するには、プリンタディスプレイで【 再開 】を押します。 印刷をキャンセルするには、HID プリンタステータスモニターから【 Cancel Print 】（印刷をキャンセル）をクリックします。
磁気モジュールがありません エラーメッセージ番号 486	磁気エンコーダーがないプリンタに磁気エンコードジョブが送信されました。 エンコーディングデータを送信しようとしていますが、プリンタがこのエンコードの種類で設定されていません。	印刷をキャンセルするには、HID プリンタステータスモニターから【 Cancel Print 】（印刷をキャンセル）をクリックします。
リボンがありません エラーメッセージ番号 518、524	プリンタにリボンが取り付けられていません。 あるいは、 リボンの RFID タグが不正です。	正しいリボンを取り付けて、プリンタディスプレイで【 再開 】を押します。 印刷をキャンセルするには、プリンタディスプレイで【 キャンセル 】を押すか、HID プリンタステータスモニターで【 Cancel Print 】（印刷をキャンセル）をクリックします。
マニュアルを参照してください エラーメッセージ番号 444	印刷中にエラーが検出されました。	プリンタをリセットして再試行してください。 この問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
再起動が必要です エラーメッセージ番号 430	プリンタのファームウェアにより、不特定のシステムエラーが検出されました。	プリンタをリセットして再試行してください。 この問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
カードの取り外し エラーメッセージ番号 464	プリンタの印刷ステーションまたはカード反転エリアにカードが詰まっています。	詰まったカードを取り除いて、【 キャンセル 】ボタンを押してください。
リボンの取り外し エラーメッセージ番号 533	印刷リボンが取り付けられているため、取り外す必要があります。	リボンを取り外します。
リボン破損 / リボン詰まり エラーメッセージ番号 523,537	リボンが次のパネルを正常に検索できません。詰まり / 故障をチェックしてください。	絡まっている場合は、絡みを取り除いてください。壊れている場合は、リボンをテープで巻き取りコアに貼り付けてリボンを補修してください。 続行するには【 再開 】を、中止するには【 キャンセル 】を押します。
リボン残量少 エラーメッセージ番号 528	リボンはすぐに消耗します。	多数のカードを印刷する場合は、リボンをすぐに交換するか、リボンがなくなるまでプリンタを監視し、新しいリボンを取り付けます。

プリンタディスプレイのエラーメッセージ	原因	解決策
リボンを確認 エラーメッセージ番号 530	リボンが次のパネルを正常に検索できません。詰まり / 故障をチェックしてください。	絡まっている場合は、絡みを取り除いてください。壊れている場合は、リボンをテープで巻き取りコアに貼り付けて補修してください。 続行するには【再開】を、中止するには【キャンセル】を押します。
リボン切れ エラーメッセージ番号 526、538	リボンが切れています。	新しいリボンを取り付けて、【再開】押して続行します。
無効なリボン エラーメッセージ番号 519、531	リボンが正しく取り付けられていないか、破損しています。	正しいリボンがリボンカートリッジに取り付けられていることを確認します。
給紙できません エラーメッセージ番号 474	プリンタでカードホッパーからカードが給紙されません。	カードカートリッジにカードがあることを確認します。 カードが重なったり、詰まったりしていないことを確認し、正しい厚さであることを確認します。
マニュアルを参照してください エラーメッセージ番号 453	コマンドでエラーが発生しました。	正しいユーティリティコマンドがプリンタに送信されていることを確認します。
データを待っています エラーメッセージ番号 454	プリンタが PC からのデータ受信を停止しました。	プリンタをリセットして再試行してください。 この問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
フィルムが不適切です エラーメッセージ番号 494	プリンタに取り付けられている印刷フィルムが、プリンタドライバで選択されているフィルムの種類と一致しません。 あるいは、 取り付けられた印刷メディアでは、セルフテストジョブを印刷できません。	プリンタのフィルムをプリンタドライバで指定されたタイプに交換します。 再起動が必要です。
リボンが不適切です エラーメッセージ番号 520	プリンタに取り付けられているリボンが、プリンタドライバで選択されているリボンの種類と一致しません。 あるいは、 取り付けられた印刷メディアでは、セルフテストジョブを印刷できません。	プリンタのリボンをプリンタドライバで指定されたタイプに交換します。
マニュアルを参照してください エラーメッセージ番号 431、432、433、452、457、485、547、548、549、550	プリンタのファームウェアにより、不特定のシステムエラーが検出されました。	プリンタをリセットして、再試行してください。問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
マニュアルを参照してください エラーメッセージ番号 438	プリントヘッドが過熱しています。	冷却して、再試行してください。
リボン温度エラー エラーメッセージ番号 441	プリンタの周囲温度が高すぎます。 あるいは、 センサーが故障しています。	冷却して、再試行してください。問題が解決されない場合は、電話による技術サポートを受けてください。
フィルムを取り付けてカバーを閉めてください。 エラーメッセージ番号 536	フィルムが取り付けられていません。	フィルムを取り付けます。【OK】を押して、キャリブレーションルーチンを再度実行します。
フィルム / カードを確認 エラーメッセージ番号 552	転写中にプリンタでカードが詰まりました。	詰まりを取り除いてください。

6.1.3 プリンタエラーメッセージテーブルのトラブルシューティング

プリンタのエラーメッセージ	原因	解決策
マニュアルを参照してください 初期化に失敗しました	一般的なプリンタエラーが発生しました。	プリンタディスプレイで 【キャンセル】 を押すか、HID プリンタステータスマニターで 【Cancel Print】 （印刷をキャンセル）をクリックします。
カードが見つかりません	プリンタがそのカードを検知できません。	プリンタにカードやその他の障害物がないかどうかを確認します。障害物を取り除いてください。印刷をキャンセルするには、プリンタディスプレイで 【キャンセル】 を押すか、HID プリンタステータスマニターで 【Cancel Print】 （印刷をキャンセル）をクリックします。
給紙できない	プリンタにより供給カードカートリッジからカードが給紙されません。	カードが利用可能で正しく取り付けられていることを確認してから、プリンタディスプレイで 【再開】 を押して印刷を続行します。 印刷をキャンセルするには、プリンタディスプレイで 【キャンセル】 を押すか、HID プリンタステータスマニターで 【Cancel Print】 （印刷をキャンセル）をクリックします。
カード詰まり カード詰まり：スマート カード 複数カードの給紙 フィルム / カードを確認	カードがプリンタの中で詰まりました。	プリンタの前面カバーを開き、印刷リボンとフィルムカートリッジを取り出します。 プリンタディスプレイにある 【進む】 および 【戻る】 ボタンを押して、プリンタのカードをすべて取り除きます。 リボンを再度差し込み、プリンタの前面カバーを閉じます。 印刷を続行するには、プリンタディスプレイで 【再開】 を押します。 印刷をキャンセルするには、プリンタディスプレイで 【キャンセル】 を押すか、HID プリンタステータスマニターで 【Cancel Print】 （印刷をキャンセル）をクリックします。
【Head Resistance】 （ヘッド抵抗）	プリントヘッドの抵抗が範囲外です。	プリントヘッドに刻印されたヘッド抵抗がEEPROMに格納された値と一致することを確認します。プリンタディスプレイで 【キャンセル】 を押します。
リボン温度エラー	プリンタの周囲温度が範囲外です。 あるいは、 センサーが故障しています。	【キャンセル】 を押して、ジョブをキャンセルします。プリンタを冷却し、電源を入れ直して再起動します。

プリンタのエラーメッセージ	原因	解決策
フリッパー詰まり	フリッパーテーブルの調整中またはカードの反転中に、フリッパーテーブルが詰まりました。	プリンタのフリッパーモジュールカバーを開きます。 プリンタディスプレイにある【進む】および【戻る】ボタンを押して、フリッパーモジュールのカードをすべて取り除きます。 フリッパーテーブルが自由に回転できることを確認します。プリンタのフリッパーモジュールカバーを閉じます。 印刷を続行するには、プリンタディスプレイで【再開】を押します。 印刷をキャンセルするには、プリンタディスプレイで【キャンセル】を押すか、HID プリンタステータスマニターで【Cancel Print】（印刷をキャンセル）をクリックします。
フリップモジュールがありません	プリンタに、反転機能がありません。	プリンタの表示メニューを使用して、プリンタにフリッパー機能があることを確認します。 フリッパーモジュールが取り付けられている場合は、ドライバの【両面印刷】オプションが正しく設定されていることを確認します。 印刷を続行するには、プリンタディスプレイで【再開】を押します。 印刷をキャンセルするには、プリンタディスプレイで【キャンセル】を押すか、HID プリンタステータスマニターで【Cancel Print】（印刷をキャンセル）をクリックします。
間違ったりリボンフィルムが不適切です	セットされているリボンまたはフィルムが不適切か、あるいはドライバ設定が不適切です。	リボンまたはフィルムがプリンタとジョブに合っていることを確認します。印刷を続行するには、プリンタディスプレイで【再開】を押します。 印刷をキャンセルするには、プリンタディスプレイで【キャンセル】を押すか、HID プリンタステータスマニターで【Cancel Print】（印刷をキャンセル）をクリックします。
リボンがありません フィルムがありません	プリンタに印刷リボンまたはフィルムがセットされていません。 あるいは、 リボンまたはフィルムタグの情報が壊れています。	正しいリボンまたはフィルムを取り付けて、プリンタディスプレイで【再開】を押します。
リボン切れ フィルム切れ	プリンタにセットされている印刷リボンまたはフィルムが空です。	新しいリボンまたはフィルムを取り付けて、プリンタディスプレイで【再開】を押します。

プリンタのエラーメッセージ	原因	解決策
[Calibrate Ribbon] (リボンのキャリブレーション)	リボンセンサーはキャリブレーションされていません。	ジョブをキャンセルし、カバーを開き、リボンを取り外し、カバーを閉じて、リボンのキャリブレーションルーチンを実行します。
フィルムのキャリブレーション	フィルムセンサーはキャリブレーションされていません。	ジョブをキャンセルし、フィルムキャリブレーションルーチンを実行します。
キャリブレーションに失敗しました	リボンまたはフィルムセンサーがキャリブレーションに失敗しました。	リボンが取り外され、フィルムが取り付けられ、プリントカバーが閉じられていることを確認します。再度キャリブレーションを実行してください。
リボン破損 / リボン詰まり、リボンの確認	プリンタ内部でリボン破損 / リボン詰まりが検知されました。	取り付けられているリボンが詰まったり、壊れたりしていると判断されています。 プリンタカバーを開き、印刷リボンを取り外します。リボンが詰まっている場合は、詰まりを解消して、リボンを締めます。 プリンタディスプレイにある【進む】および【戻る】ボタンを押して、プリンタのカードをすべて取り除きます。 リボンの両端を合わせてテープで留め、余分なリボンがあれば印刷リボン巻き取りスプールで巻き取ります。 印刷リボンを再度取り付け、プリンタのカバーを閉じて、プリンタディスプレイで【再開】を押して印刷を続行します。 印刷をキャンセルするには、プリンタディスプレイで【キャンセル】を押すか、HID プリンタステータスマニターで【Cancel Print】 (印刷をキャンセル) をクリックします。
フィルムを確認	プリンタ内部でフィルム破損 / フィルム詰まりが検知されました。	プリンタカバーを開き、印刷フィルムを取り外します。フィルムをチェックし、フィルムが壊れていないか確認してください。 印刷フィルムが破損していない場合、印刷フィルムを再度取り付け、プリンタのカバーを閉じて、プリンタディスプレイで【再開】を押して印刷を続行します。 印刷フィルムが破損している場合、印刷フィルムの両端を合わせてテープで留め、余分なフィルムがあれば印刷フィルム巻き取りスプールで巻き取ります。印刷フィルムを再度取り付け、プリンタのカバーを閉じて、プリンタディスプレイで【再開】を押して印刷を続行します。 印刷をキャンセルするには、プリンタディスプレイで【キャンセル】を押すか、HID プリンタステータスマニターで【Cancel Print】 (印刷をキャンセル) をクリックします。

プリンタのエラーメッセージ	原因	解決策
無効なフィルム	セットされている印刷リボン / 印刷フィルムが不適切です (SecureMark™ リボンとフィルムを使用している場合)。	SecureMark 以外のリボンまたはフィルムが、SecureMark プリンタに取り付けられています。 適切な SecureMark リボンまたはフィルムに交換し、印刷を続行するには、プリンタディスプレイで 【再開】 を押します。 認定された印刷リボンを取り付け、プリンタディスプレイで 【再開】 を押して印刷を続行します。 印刷をキャンセルするには、プリンタディスプレイで 【キャンセル】 を押すか、HID プリンタステータスマニターで 【Cancel Print】 (印刷をキャンセル) をクリックします。
磁気モジュールがありません	プリンタに磁気エンコーダが取り付けられていない状態で、磁気エンコーディングを含む印刷ジョブが送信されました。	印刷ジョブでエンコーディングデータが送信されていないことを確認し、カードを再度印刷してください。
磁気確認エラー	プリンタがエンコードデータを確認できません。	カードを確認し、プリンタディスプレイで 【Cancel Print】 (印刷をキャンセル) ボタンをクリックしてください。
ECard エンコーダがありません	スマートプロキシカードエンコーダがプリンタに取り付けられていません。	キャンセルするには、プリンタディスプレイで 【Cancel Print】 (印刷をキャンセル) をクリックします。
ヘッドリフトエラー	ヘッドリフトセンサーがヘッドリフトカメラからの移動を検知していません。これは、プリントヘッド、転写ローラー、またはカードフラットナーで発生します。	電源を入れ直してプリンタを再起動します。 キャンセルするには、プリンタディスプレイで 【Cancel Print】 (印刷をキャンセル) を押します。
データを待っています ジョブデータエラー	印刷ジョブ全体をプリンタに送信できません	プリンタとの物理的な接続を確認します。 キャンセルするには、プリンタディスプレイで 【Cancel Print】 (印刷をキャンセル) を押します。
ヒーターのエラー	転写ローラーまたはカードフラットナーが、正しい温度に到達できません。	キャンセルするには、プリンタディスプレイで 【Cancel Print】 (印刷をキャンセル) を押します。電源を入れ直してプリンタを再起動します。

6.2 一般的なエラーの解決

システムが最小要件を満たしていることを確認します。

<https://www.support.microsoft.com> にアクセスし、Microsoft OS のシステム要件を検索してください。

プリンタドライバが正しくインストールされていることを確認します。

- ソフトウェアプログラムを閉じて、プリンタドライバを確認します。
 - コンピュータを再起動します。
 - プリンタドライバが正しくインストールされていることを確認してください。
- 注意：これは、旧式のドライバが最近削除された場合に特に発生しやすい問題です。

プリンタドライバの正しい設定オプションが選択されていることを確認します。最新のドライバを確認するには、<http://www.hidglobal.com/drivers> を確認します。

フリッパーテーブルモジュールアセンブリが正しく取り付けられていることを確認します。

1. コンピュータを再起動します。
2. プリンタドライバの [両面印刷] オプションが正しく設定されていることを確認します。
3. テスト実行でカードを印刷して、フリッパーテーブルモジュールアセンブリが正しく機能していることを確認します。

アプリケーションから印刷する際の問題を特定する：

- プリンタからセルフテストを印刷します。
プリンタのディスプレイで、 > [テスト印刷] > [設定] を選択して、プリンタが正しく動作することを確認します。
- コンピュータから Windows のテストページを印刷します。
 - a. [印刷設定] ウィンドウで [ユーティリティ] タブ > [セルフテスト] を選択します。
 - b. [セルフテスト] タブで、リスト内のいずれかのテストを選択し、[テストを実行] をクリックします。
- ワードパッドを使用してテストカードを印刷します。
 - a. ワードパッドを開いて次のように入力します。これはテストです。
 - b. [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
 - c. [HDP6600 Card Printer] (HDP6600 カードプリンタ) を選択し、[Apply] (適用) をクリックします。
 - d. [印刷] をクリックします。

十分なハードディスク容量があるかどうかを確認します。

注意：大量の一時ファイルがコンピュータにあると、通信エラーが発生する恐れがあります。Windows の設定のディスククリーンアップ機能を使用して、不要なファイルを削除してディスク領域を解放します。

